

# 日本歯周病学会会誌

JOURNAL OF THE JAPANESE SOCIETY OF PERIODONTOLOGY



第55巻 春季特別号 平成25年5月

## 2013 春季学術大会 (第56回)

プログラムおよび講演抄録集

会期：平成 25 年 5 月 30 日(木)・31 日(金)・6 月 1 日(土)

会場：タワーホール船堀

日 歯 周 誌

J Jpn Soc  
Periodontol

特定非営利活動法人 日本歯周病学会  
<http://www.perio.jp>

# 第56回

## 春季日本歯周病学会学術大会

受付時間 平成25年5月31日（金）8：30～16：00  
6月1日（土）8：30～16：00

場 所 タワーホール船堀  
〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1  
TEL：03-5676-2211（代表）

お 願 い 〈事前に参加登録をされた方へ〉

ご登録いただいたE-mail に送信させていただいた「入金確認通知」メールに添付の参加証引換券を印刷して必ずご持参ください。参加受付にて参加証（ネームカード）とお引き換えいたします。

〈当日に参加登録される方へ〉

当日会費：学会員（歯科医師，研究者，企業など）	10,000円
学会員（歯科衛生士，コメディカル）	5,000円
非会員（歯科医師，研究者，企業など）	12,000円
非会員（歯科衛生士，コメディカル）	6,000円
学 生（歯学部，専門学校生）	1,000円

※大学院生は歯科医師でのご登録となります。

※学生でご登録される方は受付にて学生証の提示が必要となりますので必ずご用意ください。

従来用意されておりました参加登録証は使用いたしません。参加登録受付機にて参加費をお支払ください。その場でネームカード，参加証明書，領収証が発券されます。

なお，指導医・専門医・認定医・認定歯科衛生士を取得されている方は，参加登録をお済ませの上，単位シール配布窓口（受付付近）にてシールをお受け取りください。



第56回春季日本歯周病学会学術大会大会長  
山本松男

## ◆ 目 次 ◆

学術大会案内	3
交通のご案内・会場案内	4
スケジュール	8
参加者，発表者，座長の先生方へのお願い	10
プログラム 5月31日（金）A会場	13
B会場	15
C会場	17
D会場	20
ポスター会場	22
プログラム 6月1日（土）A会場	36
B会場	38
C会場	38
D会場	40
E会場	42
ポスター会場	44
特別講演1	57
特別講演2	59
シンポジウム1	61
シンポジウム2	67
学会学術賞受賞記念講演	73
倫理委員会企画講演	77
認定医・専門医教育講演	79
歯科衛生士教育講演	81
市民公開講座	83
ランチョンセミナー 1, 2, 3	85
一般演題口演	89
一般演題ポスター	101
臨床（認定医・専門医）ポスター	117
歯科衛生士口演	133
歯科衛生士症例ポスター	137
発表者・座長一覧	143
広告掲載企業	148
後援団体・協賛企業・ランチョンセミナー	149
展示企業一覧	150
第46回若手研究者の集い	151

特定非営利活動法人 日本歯周病学会

# 第56回 春季日本歯周病学会学術大会 プログラム

Gingival margin を見つめなおす

大会長

昭和大学歯学部歯周病学講座 教授

山本松男

会 期：平成25年5月30日（木）、31日（金）、6月1日（土）

会 場：タワーホール船堀

〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1

TEL：03-5676-2211（代） FAX：03-5676-2501

後 援：社団法人東京都歯科医師会

公益社団法人東京都江戸川区歯科医師会

準備委員会：第56回春季日本歯周病学会学術大会準備委員会

昭和大学歯学部歯周病学講座内

〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1

運営事務局：第56回春季日本歯周病学会学術大会 運営事務局

株式会社コンベンションリンクージ内

〒102-0075 東京都千代田区三番町2

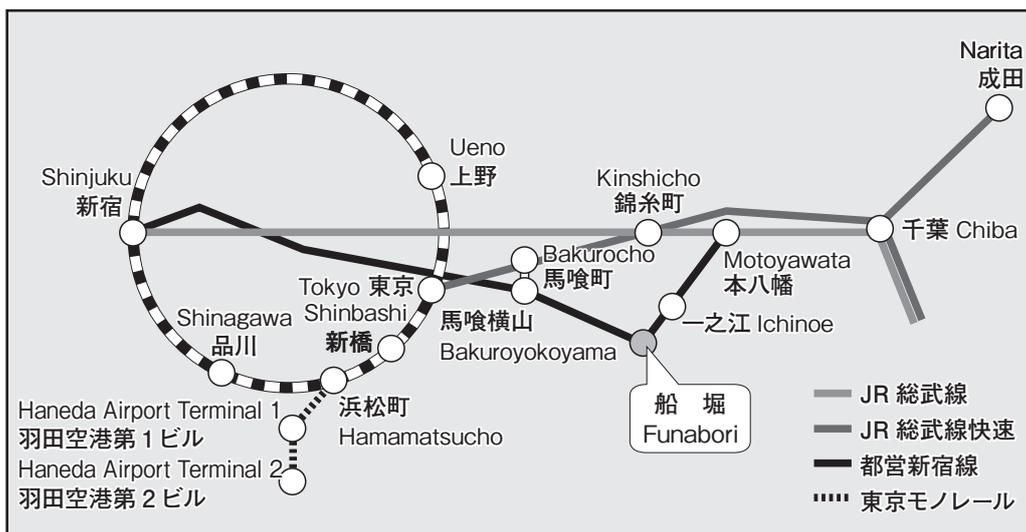
TEL：03-3263-8688 FAX：03-3263-8693

E-mail：jsps56@c-linkage.co.jp

# 学術大会案内

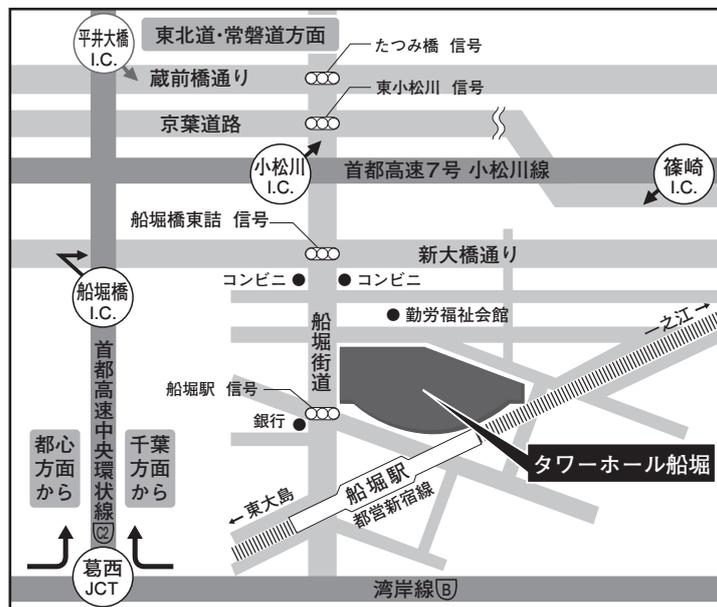
会 期	平成25年5月31日(金), 6月1日(土)		
会 場	タワーホール船堀		
	〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1 TEL: 03-5676-2211 (代)		
	A会場	2階 太陽	B会場 5階 大ホール
	C会場	5階 小ホール	D会場 2階 蓬莱
	E会場	4階 研修室	ポスター会場 2階 ロビー
	展示会場	1階 展示ホール	
5月30日(木)	各種委員会	301・302・303・304・305・306・307・応接会議室	9:15~14:00
	理事会	A-2会場	14:30~18:00
	理事懇親会	浅草ビューホテル	19:00~
	認定医筆記試験	A-1会場	10:00~11:00
	若手研究者の集い	A-1会場	19:00~20:30
5月31日(金)	開会式	A会場	8:50
	特別講演1	A会場	10:30~12:00
	シンポジウム1	A会場	15:10~17:10
	倫理委員会企画講演	A会場	14:30~15:10
	学会学術賞受賞記念講演	A会場	9:40~10:20
	一般演題口演	A会場	9:00~9:30
		B会場	9:00~10:00
		C会場	9:00~10:20
		D会場	9:00~10:10
	一般演題ポスター展示	ポスター会場	10:00~18:40
	討論	ポスター会場	17:40~18:40
	企業展示	展示会場	9:00~16:00
	総会・評議員会・表彰式	A会場	12:15~13:30
	会員懇親会	A会場	19:00~
	編集連絡委員会	301	13:30~14:30
6月1日(土)	特別講演2	A会場	9:30~11:30
	シンポジウム2	A会場	13:30~15:30
	認定医・専門医教育講演	A会場	15:40~16:40
	市民公開講座	C会場	13:30~14:30
	歯科衛生士教育講演	B会場	11:40~12:40
	一般演題口演	A・D・E会場	11:40~12:30
	歯科衛生士口演	C会場	9:00~9:40
		D会場	9:00~9:30
	臨床(認定医・専門医)ポスター展示	ポスター会場	10:00~17:30
	討論	D会場	16:50~17:40
	歯科衛生士症例ポスター展示	ポスター会場	10:00~17:30
	討論	ポスター会場	14:30~15:30
	ランチョンセミナー1	A会場	12:40~13:20
	ランチョンセミナー2	D会場	12:40~13:20
	ランチョンセミナー3	E会場	12:40~13:20
	企業展示	展示会場	9:00~15:30

## 大会会場への交通のご案内



### ■会場までの交通アクセス

- ・新宿駅より「都営新宿線」にて本八幡方面へ約30分。船堀駅下車、徒歩約1分
- ・東京駅より「JR総武快速線」馬喰町駅にて乗換。馬喰横山駅から「都営新宿線」で船堀駅下車、徒歩約1分
- ・新小岩駅前より都営バス「新小21系統 西葛西駅前行き」にて船堀駅前下車、徒歩約1分
- ・西葛西駅前より都営バス「新小21系統 新小岩駅前行き」にて船堀駅前下車、徒歩約1分
- ・葛西駅前より都営バス「錦25系統 錦糸町駅前行き」にて船堀駅前下車、徒歩約1分
- ・葛西駅前より都営バス「葛西24系統 船堀駅前行き」にて船堀駅前下車、徒歩約1分

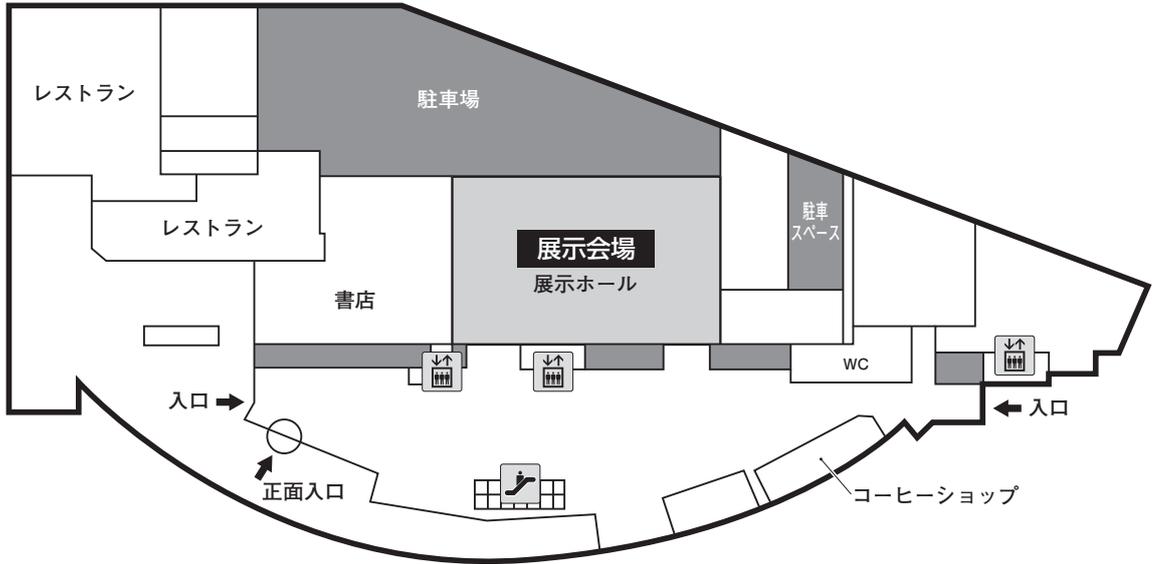


### タワーホール船堀

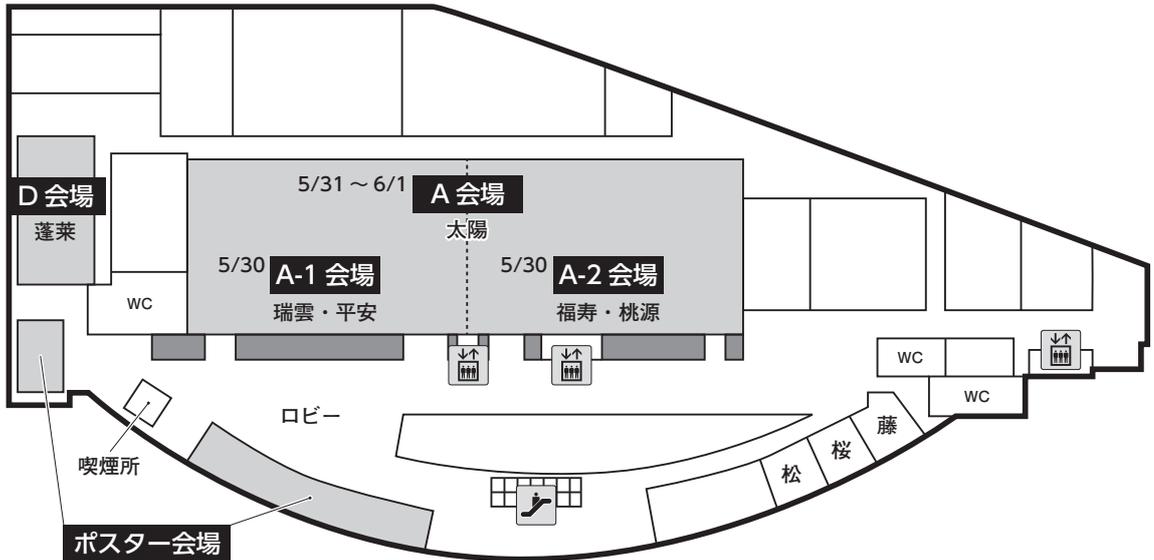
〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1  
TEL: 03-5676-2211 (代) FAX: 03-5676-2501

# 会場案内図

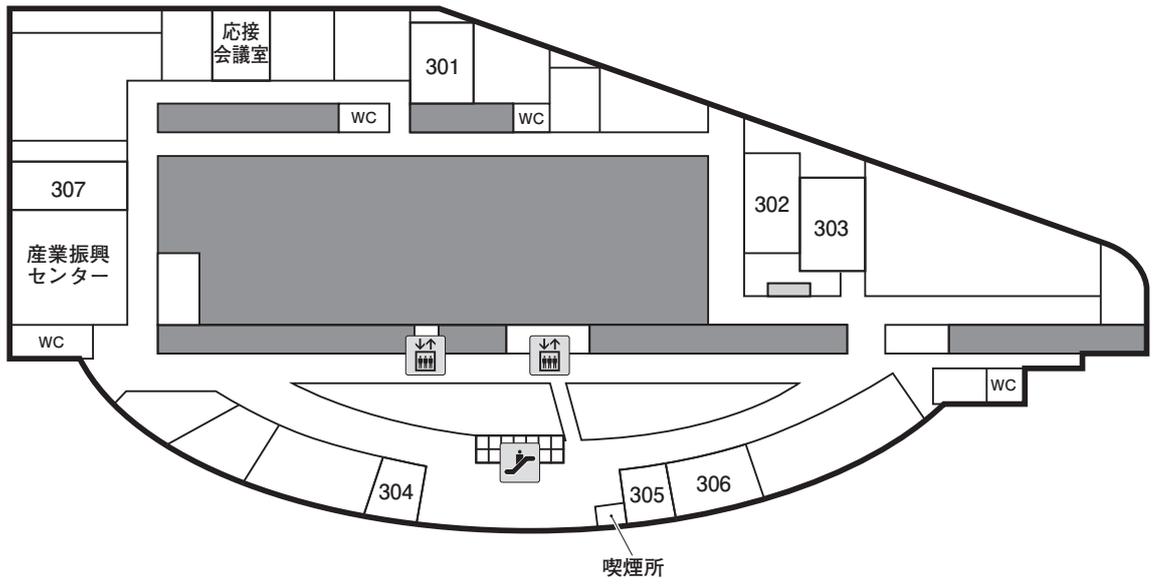
タワーホール船堀  
1階



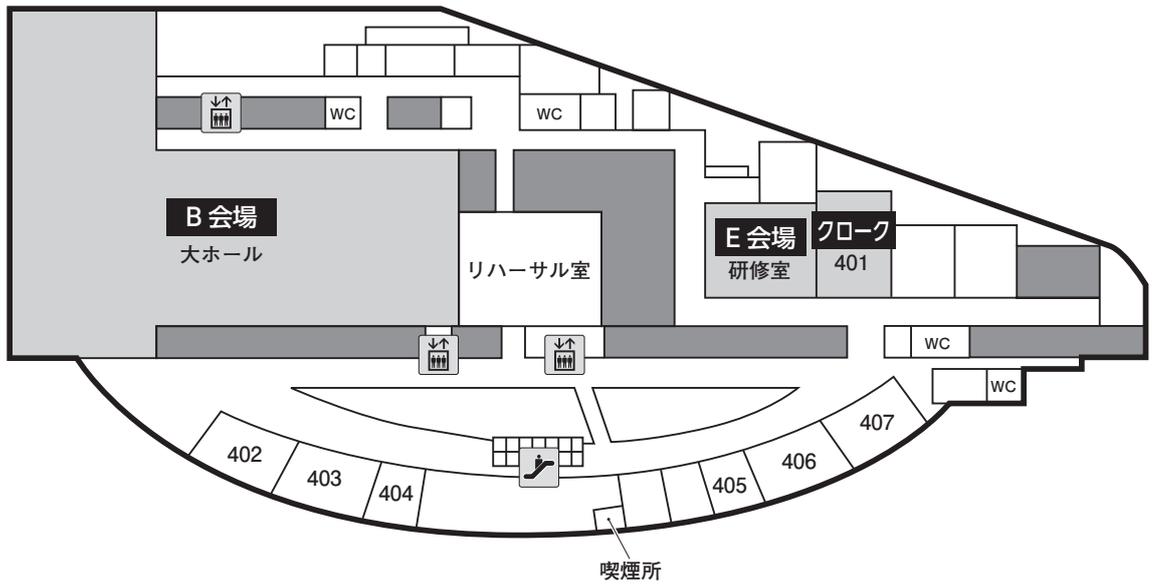
2階



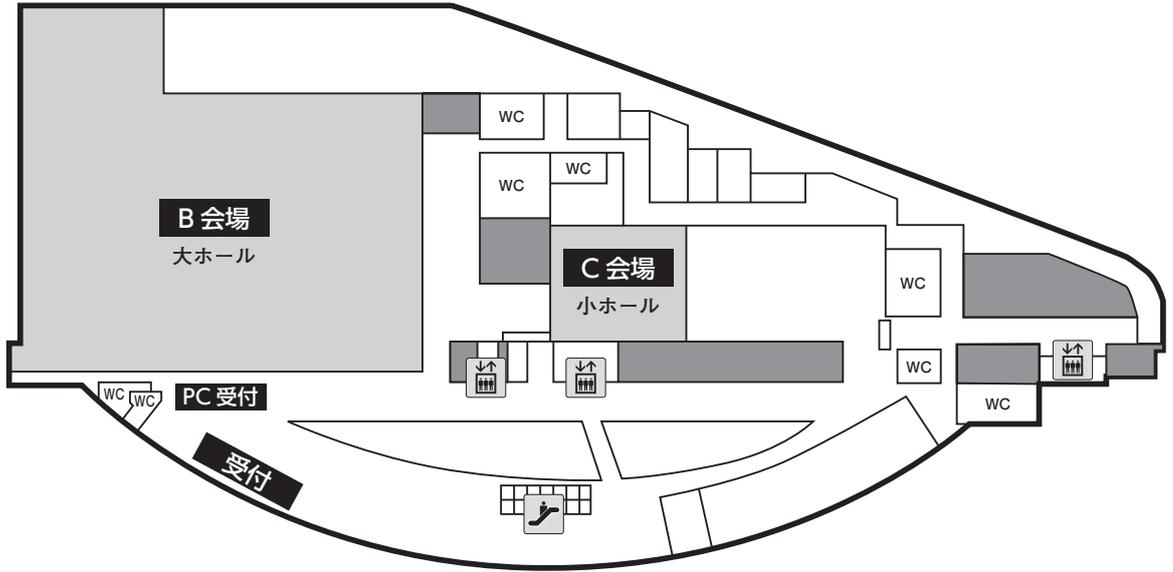
3階



4階



5階



## 第 56 回春季日本歯周病学会学術大会スケジュール

2013年5月30日(木) タワーホール船堀, 浅草ビューホテル

会場名	8:00	8:50	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
A-1 会場 2階(瑞雲・平安)				認定医筆記試験 10:00～11:00			
A-2 会場 2階(福寿・桃源)							
委員会 3階(301・302・303・304・305・ 306・307・応接会議室)				各種委員会 9:15～14:00			
浅草ビューホテル							

2013年5月31日(金) タワーホール船堀(受付開始 8:30～)

会場名	8:00	8:50	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
A 会場 2階(太陽)		開 会 式	一般口演1 9:00～ 9:30	学会学術賞 受賞記念講演 9:40～10:20	特別講演1 10:30～12:00		総会・評議員会・ 表彰式 12:15～13:30
B 会場 5階(大ホール)			一般口演2 9:00～10:00				アメリカ歯周病学会 会長挨拶 12:00～12:15
C 会場 5階(小ホール)			一般口演3 9:00～10:20				
D 会場 2階(蓬莱)			一般口演4 9:00～10:10				
ポスター会場 2階(ロビー)			ポスター準備 8:30～10:00		一般演題ポスター展示 10:00～17:40		
展示会場 1階(展示ホール)					企業展示 9:00～16:00		
編集連絡委員会 3階(301)							

2013年6月1日(土) タワーホール船堀(受付開始 8:30～)

会場名	8:00	8:50	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
A 会場 2階(太陽)				特別講演2※ 9:30～11:30		一般口演5 11:40～12:30	ランチョンセミナー1 12:40～ 13:20
B 会場 5階(大ホール)						歯科衛生士教育講演 11:40～12:40	
C 会場 5階(小ホール)			歯科衛生士 口演1 9:00～9:40				
D 会場 2階(蓬莱)			歯科衛生士 口演2 9:00～9:30			一般口演6 11:40～12:30	ランチョンセミナー2 12:40～ 13:20
E 会場 4階(研修室)						一般口演7 11:40～12:30	ランチョンセミナー3 12:40～ 13:20
ポスター会場 2階(ロビー)			ポスター準備 8:30～10:00		臨床(認定医・専門医)ポスター, 歯科衛生士症例ポスター展示 10:00～17:30		
展示会場 1階(展示ホール)					企業展示 9:00～15:30		

※逐次通訳(英語→日本語)

	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
						若手研究者の集い 19:00～20:30	
		理事会 14:30～18:00					
						理事懇親会 19:00～21:00	

	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
		倫理委員会 企画講演 14:30～15:10	シンポジウム 1 15:10～17:10			会員懇親会 19:00～20:00	
		一般演題ポスター展示 10:00～17:40			ポスター討論 17:40～18:40	ポスター撤去 18:40～ 19:00	
		企業展示 9:00～16:00					
	編集連絡委員会 13:30～14:30						

	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
	シンポジウム 2 13:30～15:30		認定医・専門医教育講演 15:40～16:40				
	市民公開講座 13:30～14:30						
				臨床（認定医・専門医） ポスター討論 16:50～17:40	ポスター撤去 17:40～ 18:00		
		歯科衛生士症例 ポスター討論 14:30～15:30			ポスター撤去 17:30～ 18:00		
	企業展示 9:00～15:30						

## ◆参加者の方へ◆

- (1) 参加受付は8：30よりタワーホール船堀5階エントランスにて開始いたします。
- (2) 事前登録がお済みの方は、ご登録のE-mailに送付した入金確認通知メールに添付の参加証引換券を受付へお持ちください。参加証（ネームカード）とお引き換えいたします。
- (3) 当日参加登録をされる方は、参加登録受付機にて参加費をお支払いください。その場でネームカード、参加証明書、領収証が発券されます。
- (4) 会場内では、携帯電話の電源はお切りくださいますようお願いいたします。
- (5) ランチョンセミナーへの参加は整理券が必要です。整理券はランチョンセミナー当日（6月1日）、5階受付にて8：30から配布予定です。
- (6) 5月31日（金）19：00～A会場（2階・太陽）にて会員懇親会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております（参加費：無料。ただし学術大会参加者に限る）。

## ◆ポスター（一般、認定医・専門医、歯科衛生士）発表者へのお願い◆

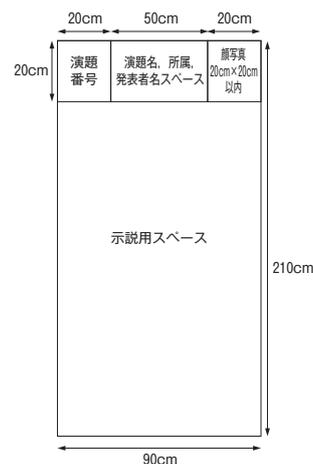
### 一般演題ポスター発表

- (1) ポスターパネルのサイズは、高さ210cm×幅90cmとします。  
上部の演題用スペースは縦20cm×横70cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm×20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。なお、演題の文字は縦2cm×横2cm以上とします。
- (2) 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属、発表者および共同著者名を表示し、発表者名の前に○をつけてください。
- (3) ポスターには、研究目的、材料および方法、結果、考察、結論、参考文献などの項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし、図や表などは分かりやすいように大きく表示してください。
- (4) ポスター討論の時間は60分程度を予定しております。10分前までに、発表者は運営事務局で用意したリボンを着用してポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
- (5) ポスターは、発表日の8：30～10：00に掲示してください。
- (6) ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。



### 臨床（認定医・専門医）ポスター発表、歯科衛生士症例ポスター発表

- (1) ポスターパネルのサイズは、高さ210cm×幅90cmとします。  
上部の演題用スペースは縦20cm×横70cmとします。演題番号用スペースは、パネル上部の左側20cm×20cmとし、運営事務局が演題番号を掲示します。ポスターは示説用スペース内に収まるように作成してください。なお、演題の文字は縦2cm×横2cm以上とします。
- (2) 演題番号の右側のスペースに、演題名、所属機関名または歯科医院名、発表者および共同著者名を表示し、発表者名の前に○をつけてください。また発表者の顔写真を掲示してください。顔写真のサイズは縦20cm×横20cm以内、掲示（刷り込み）場所はポスター演題名等スペースの右端をお願いします。
- (3) ポスターには、はじめに、初診、検査所見、診断、治療計画、治療経過、考察、まとめ、参考文献の項目を記載してください。それらは簡潔な文章とし、写真、図、表などは、分かりやすいように大きく表示してください。
- (4) 臨床研究の場合は所属機関の倫理委員会の承認が得られていること、症例報告の場合には患者の同意を得ていることを明記してください。



- (5) ポスター討論の時間は臨床（認定医・専門医）ポスターが50分程度、歯科衛生士症例ポスターが60分程度を予定しております。10分前までに、発表者は運営事務局で用意したリボンを着用してポスターの前で待機し、説明および質疑応答を行ってください。
- (6) ポスターは、発表日の8:30～10:00に掲示してください。
- (7) ポスター用紙を留めるピンは、運営事務局にて準備いたします。
- (8) 発表者の変更は認めません。発表者が発表できなくなった場合は、速やかに大会事務局に連絡してください。演題は、抄録集作成の進捗状況によって登録抹消あるいは取り下げとなります。

臨床（認定医・専門医）ポスター発表は、認定医・専門医優秀ポスター賞の選考対象となります。受賞発表は、次回学術大会（第56回秋季学術大会）にて表彰および受賞ポスターの掲示を行います。受賞者には後日、通知させていただきますので、発表された臨床ポスターの保管にご協力ください。

また、ポスター発表は座長無しの自由討論形式とさせていただきます。

### ◆口頭発表者へのお願い◆

- (1) 発表時間は、1題8分以内、質疑応答2分です。
- (2) 口演はすべてPC（Windows Microsoft PowerPoint 2000/2003/2007/2010）による発表とさせていただきます。Macintoshご使用の場合は、ご自身でPCをお持ちください。プロジェクターは1台のみの使用です。解像度はXGA（1024×768）まで対応可能です。
- (3) 文字化けを防ぐため、下記のフォントにて作成してください。  
日本語フォント……MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝  
英語フォント……Arial, Arial Black, Century, Century Gothic, Times New Roman
- (4) データファイル名は「演題番号」「氏名」の順番で付けてください。【例】O-01 江戸川太郎
- (5) 発表データはUSBフラッシュメモリまたはCD-Rを発表時間の30分前までにPC受付までご持参ください（バックアップは必ずご持参ください）。
- (6) PC受付ではデータ修正できませんのでご了承ください。
- (7) PC本体をご持参の場合は、発表予定の30分前までに「PC受付」にて試写を行い、会場内前方のPCデスクへご自身でお持ちください。
- (8) PCのACアダプターは、各自ご持参ください。
- (9) 会場で用意するPCケーブルのコネクタの形状は、ミニD-sub 15ピンです。この形状に合ったPCをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタをご用意ください。特にMacintoshは、必ず付属の変換コネクタをご持参ください。
- (10) 動画や音声ファイルの使用はできません。
- (11) スライド（35mmライカ版）での口演は受け付けません。



※ミニD-sub15ピン

### ◆座長の先生へのお願い◆

座長の先生は、開始20分前までに各会場前方上手の進行係までお越しいただき、ご担当セッション名とお名前をお知らせください。連絡事項をご確認の上、10分前までに次座長席にご着席ください。

#### ◆お預かりしたデータについて

PC受付にてお預かりしたデータは大会終了後、事務局にて消去いたします。

# ◆「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について◆

日本歯周病学会では、「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する発表についての可否を、大会事務局にて判断することとなりました（2011年11月18日の常任理事会で決定）。

演題登録の際には下記の様式をホームページよりダウンロードし、その記載内容に沿ってリストを作成して、E-mail (jsp-endai@c-linkage.co.jp) にて運営事務局までご提出ください。

## 「厚労省未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に関する学会発表について

### 発表の可否に関する基本的な判断基準

1. 「臨床研究に関する倫理指針（厚労省）」、「疫学研究に関する倫理指針（厚労省）」、「日本歯周病学会倫理委員会規程」を遵守していること。
2. 安全性と有効性を、科学的・国際的・中立的に評価していること。
3. 倫理上問題のある薬剤・材料を使用していないこと。
4. 日本国内外におけるそれぞれの国・地域の法規に抵触する薬剤・材料を使用していないこと。
5. 未承認薬・材料・機器使用に係る症例発表は、認定医・専門医臨床ポスターセッションでは不可とする（本学会の専門医認定制度が厚労省から認可された制度であることからの理由から）。
6. 保険医・非保険医に限らず、患者の同意があり自費診療で自己責任のもとで未承認薬・材料・機器を使用した場合の一般発表は可とするが、その際、その内容に関する説明・明記は必須とする。

### 演題申し込みに係る注意事項

申し込み者の所属により、条件が異なるため、下表で、所属・実施体制および研究・発表形式の当てはまる欄に○を記入すること。また、それに続く条件（下表中A、B）を確認し、それぞれの条件に係るチェックリストを完成すること。

所属 実施体制	大学・研究機関等 ※1		個人開業・勤務医等 ※2		日本以外での組織・実施 ※3	
	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究	症例報告	疫学・臨床研究
研究・発表形式 <sup>※4</sup>						
条件	A or B	A	A or B	A	A or B	A

※1 独自の倫理委員会を持つ組織 ※2 独自の倫理委員会を持たない組織 ※3 外国組織および外国での実施

- チェック
- A: 所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けている。
- B: 所属機関あるいは学会等の倫理委員会の承認を受けていない。
- ① 患者説明・書面承諾がある。
- ② 使用薬・材料・機器・治療法が国際的に評価されている（FDA等の承認）。
- ③ 正式な手続きにより入手した。

※ チェックした内容については、発表の際に、必ず説明あるいは明記すること。

発表演題名: \_\_\_\_\_

発表演者名: \_\_\_\_\_ 申請日: \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

### (付) 研究・発表形式の定義

- 症例報告：特定の患者の治療を前提とせず、カルテ等の診療情報を収集・集計し、その結果を報告したもの。1施設における症例集積については、その結果等の合計・解析等によって症例報告に該当しない場合も多いため、倫理委員会の審査が必要とされる。「未承認薬・材料・機器の使用」「適応外使用」「未承認治療法」に係る症例については、臨床ポスターでの発表は不可とし、口頭・一般ポスター・特別講演・招待講演での発表は可とする。
- 疫学研究：複数の医療機関に依頼し、診療情報を収集・集計し、解析して新たな知見を得た、あるいは治療法の有用性を調べたもの。倫理委員会の承認が必要である。
- 臨床研究：通常診療を超えた医療行為で研究目的のもの、また通常診療の医療行為でも群間比較したもの。倫理委員会の承認が必要である。

## A会場 (太陽)

第1日 5月31日 (金)

8:30 受付開始

8:50 開会式

大会長 山本 松男

## 一般演題 1 A-01 ~ A-03 (9:00 ~ 9:30)

会順時  
場番間

【演題番号】

[研修コード]

A-01-0900

[3101]

座長 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門 歯周病態学研究室 栗原英見 先生

粒子加速度を利用した流水式超音波歯垢除去器の開発

○滝口 尚<sup>1</sup>, 菊池真理子<sup>1</sup>, 山田純輝<sup>1</sup>, 佐藤正典<sup>3</sup>, 宮本年昭<sup>3</sup>, 齋藤 佳<sup>2</sup>, 久米俊司郎<sup>2</sup>, 高田光明<sup>2</sup>, 山本松男<sup>1</sup>(昭和大学 歯学部 歯周病学講座<sup>1</sup>, 株式会社ジーシー<sup>2</sup>, 本多電子株式会社<sup>3</sup>)

Development of ultrasonic water jet oral cleaner utilizing vibrational acceleration

○Takashi Takiguchi<sup>1</sup>, Mariko Kikuchi<sup>1</sup>, Junki Yamada<sup>1</sup>, Masanori Sato<sup>3</sup>, Toshiaki Miyamoto<sup>3</sup>, Kei Saito<sup>2</sup>, Shunjiro Kume<sup>2</sup>, Mitsuaki Takada<sup>2</sup>, Matsuo Yamamoto<sup>1</sup>(Showa University School of Dentistry Department of periodontology<sup>1</sup>, GC CORPORATION<sup>2</sup>, HONDA ELECTRONICS CO.,LTD<sup>3</sup>)

A-02-0910

[3101]

大気圧温度制御プラズマによる口腔内細菌の殺菌

○沖野晃俊<sup>1</sup>, 川手彬嗣<sup>1</sup>, 大下貴也<sup>1</sup>, 高松利寛<sup>1</sup>, 宮原秀一<sup>1</sup>, 山本松男<sup>2</sup>(東京工業大学 大学院総合理工学研究科 創造エネルギー専攻<sup>1</sup>, 昭和大学 歯学部 歯周病学講座<sup>2</sup>)

Sterilization of oral bacteria using atmospheric temperature-controllable plasma

○Akitoshi Okino<sup>1</sup>, Akitsugu Kawate<sup>1</sup>, Takaya Oshita<sup>1</sup>, Toshihiro Takamatsu<sup>1</sup>, Hidekazu Miyahara<sup>1</sup>, Matsuo Yamamoto<sup>2</sup>(Tokyo Institute of Technology, Department of Energy Sciences<sup>1</sup>, Showa University School of Dentistry, Department of Periodontology<sup>2</sup>)

A-03-0920

[3101]

過酸化水素光分解殺菌技術を応用した新規歯周病治療器の開発

○菅野太郎<sup>1</sup>, 中村圭祐<sup>2</sup>, 猪飼紘代<sup>1</sup>, 庭野吉己<sup>2</sup>, 佐々木啓一<sup>1</sup>(東北大学大学院歯学研究科 咬合機能再建学分野<sup>1</sup>, 東北大学大学院歯学研究科 生体適合性計測工学講座<sup>2</sup>)

Novel Disinfection Device for the Treatment of Periodontal Disease Utilizing Photolysis of Hydrogen Peroxide

○Taro Kanno<sup>1</sup>, Keisuke Nakamura<sup>2</sup>, Hiroyo Ikai<sup>1</sup>, Yoshimi Niwano<sup>2</sup>, Keiichi Sasaki<sup>1</sup>(Tohoku University Graduate School of Dentistry Department of Restorative Dentistry Division of Fixed Prosthodontics<sup>1</sup>, Tohoku University Graduate School of Dentistry Laboratory for Redox Regulation<sup>2</sup>)

A会場 (第1日)

**学会学術賞受賞記念講演 (9:40~10:20)**

- [研修コード] 座長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学講座 高柴正悟 先生  
[2504] 歯肉上皮の細胞機能制御に着目した新規歯周病予防法開発の基礎研究  
広島大学病院 歯周診療科 藤田 剛 先生
- [2206] 炎症性骨吸収メカニズムの解明  
長崎大学病院 歯周病治療室 鶴飼 孝 先生

**特別講演 1 (10:30~12:00)**

- [3001] 座長 新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食環境制御学講座 歯周診断・再建学分野 吉江弘正 先生  
口腔衛生学と歯周病学の融合：歯根膜細胞とバイオフィルムのクロストーク  
鶴見大学歯学部探索歯学講座 花田信弘 先生

**総会・評議員会・表彰式 (12:15~13:30)**

**倫理委員会企画講演 (14:30~15:10)**

- [2101] 座長 北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系 歯周歯内治療学分野 古市保志 先生  
研究倫理を考えるに際して  
昭和大学富士吉田教育部 田村京子 先生

**シンポジウム 1 (15:10~17:10)**

**歯肉上皮の機能を考える**

- [2504] 座長 東京歯科大学 下野正基 先生  
歯肉上皮の回復能力を再認識する  
谷口歯科医院 谷口威夫 先生
- [2504] 分子レベルで見た接合上皮の特異性  
昭和大学 歯学部 口腔病態診断科学講座 口腔病理学部門 山本 剛 先生
- [2504] 歯肉上皮細胞に着目した歯周炎発症のメカニズムの解明とその制御  
広島大学病院 歯周診療科 藤田 剛 先生
- [2504] 歯肉の微細構造・機能・再生を見つめ直す  
東京歯科大学生物学的研究室 橋本貞充 先生

## B会場 (大ホール)

第1日 5月31日 (金)

一般演題2 B-01～B-06 (9:00～10:00)

会場  
時間

【演題番号】

[研修コード]

B-01-0900

[2504]

座長 慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室 中川種昭 先生

イルソグラジンマレイン酸による歯肉上皮細胞の制御

○宮川剛史, 藤田 剛, 應原一久, 松田真司, 武田克浩, 内田雄士, 今井遙香, 加治屋幹人, 柴 秀樹, 栗原英見

(広島大学大学院医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門 歯周病態学研究室)

Regulation of human gingival epithelial cells by Irsogladine maleate

○Tsuyoshi Miyagawa, Tsuyoshi Fujita, Kazuhisa Ouhara, Shinji Matsuda, Katsuhiko Takeda, Yuushi Uchida, Haruka Imai, Mikihiro Kajiya, Hideki Shiba, Hidemi Kurihara

(Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Sciences, Graduate School of Biomedical Sciences)

B-02-0910

[2504]

TGF- $\beta$  1が歯肉上皮細胞のアポトーシスシグナル, E-cadherinに与える影響○吉本哲也, 藤田 剛, 應原一久, 加治屋幹人, 宮川剛史, 今井遙香, 柴 秀樹, 栗原英見  
(広島大学大学院医歯薬学総合研究科 先進医療開発科学講座 歯周病態学分野)Effect of TGF- $\beta$  1 on apoptosis signaling and the expression of E-cadherin in gingival epithelial cells

○Tetsuya Yoshimoto, Tsuyoshi Fujita, Kazuhisa Ouhara, Mikihiro Kajiya, Tsuyoshi Miyagawa, Haruka Imai, Hideki Shiba, Hidemi Kurihara

(Department of Periodontal Medicine, Division of Frontier Medical Science, Hiroshima University Graduate School of Biomedical Sciences)

B-03-0920

[2504]

低酸素状態が歯肉上皮細胞の炎症反応に及ぼす影響

○伊山舜吉, 竹立匡秀, 沢田啓吾, 山本智美, 村上伸也

(大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 (口腔治療学教室))

Effects of Hypoxia on Inflammatory Gingival Epithelial Cells

○Mitsuyoshi Iyama, Masahide Takedachi, Keigo Sawada, Satomi Yamamoto, Shinya Murakami

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry)

B会場 (第1日)

座長 大阪大学 大学院歯学研究科 歯周病分子病態学 村上伸也 先生

B-04-0930

再構成歯胚の萌出により形成された接合上皮は歯原性上皮に由来する

[2504]

○八島沙羅<sup>1,2</sup>, 山本 剛<sup>2</sup>, 大島正充<sup>3</sup>, 小川美帆<sup>4</sup>, 田中準一<sup>2</sup>, 古屋まどか<sup>1,2</sup>, 辻 孝<sup>3,4</sup>, 山本松男<sup>1</sup>

(昭和大学歯学部歯周病学講座<sup>1</sup>, 昭和大学歯学部病態診断科学口腔病理学部門<sup>2</sup>, 東京理科大学・総合研究機構<sup>3</sup>, 株式会社オーガテクノロジーズ<sup>4</sup>)

Junctional epithelium formed by the eruption of reconstructed tooth germs is originated from odontogenic epithelium

○Sara Yajima<sup>1,2</sup>, Gou Yamamoto<sup>2</sup>, Masamitsu Oshima<sup>3</sup>, Miho Ogawa<sup>4</sup>, Junichi Tanaka<sup>2</sup>, Madoka Furuya<sup>1,2</sup>, Takashi Tsuji<sup>3,4</sup>, Matsuo Yamamoto<sup>1</sup>

(Department of Periodontology, Showa University School of Dentistry<sup>1</sup>, Division of Pathology, Department of Oral Diagnostic Sciences, Showa University School of Dentistry<sup>2</sup>, Research Institute for Science and Technology, Tokyo University of Science<sup>3</sup>, Organ Technologies Inc.<sup>4</sup>)

B-05-0940

ヒト歯肉上皮細胞におけるinterleukin (IL) -17とIL-17受容体の発現プロファイル

[2504]

○宮内小百合<sup>1,2</sup>, 本田朋之<sup>2</sup>, 奥井隆文<sup>2</sup>, 中島貴子<sup>3</sup>, 多部田康一<sup>2</sup>, 山崎和久<sup>1</sup>

(新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野<sup>1</sup>, 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯周診断・再建学分野<sup>2</sup>, 新潟大学医歯学総合病院 歯科総合診療部<sup>3</sup>)

The Expression Profile of Interleukin-17 Family in Gingival Epithelial Cells

○Sayuri Miyauchi<sup>1,2</sup>, Tomoyuki Honda<sup>2</sup>, Takafumi Okui<sup>2</sup>, Takako Nakajima<sup>3</sup>, Koichi Tabeta<sup>2</sup>, Kazuhisa Yamazaki<sup>1</sup>

(Division of Oral Science for Health Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences<sup>1</sup>, Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences<sup>2</sup>, General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital<sup>3</sup>)

B-06-0950

急性および慢性歯肉炎症における免疫抑制分子B7-H1の関与

[2203]

○前川祥吾<sup>1,2</sup>, 小林宏明<sup>1</sup>, 和泉雄一<sup>1</sup>, 中川一路<sup>3</sup>, 大野建州<sup>2</sup>, 東みゆき<sup>2</sup>

(東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野<sup>1</sup>, 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 分子免疫学分野<sup>2</sup>, 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 細菌感染制御学分野<sup>3</sup>)

Involvement of B7-H1 (CD274) in acute and chronic inflammation in periodontal tissues

○Shogo Maekawa<sup>1,2</sup>, Hiroaki Kobayashi<sup>1</sup>, Yuichi Izumi<sup>1</sup>, Ichiro Nakagawa<sup>3</sup>, Tatsukuni Ohno<sup>2</sup>, Miyuki Azuma<sup>2</sup>

(Department of Periodontology, Graduate school of Medical and Dental Science, Tokyo Medical and Dental University<sup>1</sup>, Department of Molecular Immunology, Graduate school of Medical and Dental Science, Tokyo Medical and Dental University<sup>2</sup>, Section of Microbacterial Pathogenesis, Graduate school of Medical and Dental Science, Tokyo Medical and Dental University<sup>3</sup>)

## C会場 (小ホール)

第1日 5月31日 (金)

## 一般演題③ C-01～C-08 (9:00～10:20)

会場  
順番  
時間

【演題番号】

[研修コード]

C-01-0900

[2504]

座長 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野 島内英俊 先生

アルツハイマー病と歯周病との関連性に関する研究

○石田直之<sup>1,2</sup>, 加藤佳子<sup>1,2</sup>, 磯田竜太郎<sup>2</sup>, 多田浩之<sup>2</sup>, 石田和人<sup>4</sup>, 石原裕一<sup>1</sup>, 道川 誠<sup>3</sup>,  
野口俊英<sup>1</sup>, 松下健二<sup>2</sup>(愛知学院大学歯学部 歯周病学講座<sup>1</sup>, 独立行政法人国立長寿医療研究センター 口腔疾患研究部<sup>2</sup>, 名古屋市立大学大学院医学研究科 病態生化学講座<sup>3</sup>, 名古屋大学大学院医学系研究科 リハビリテーション療法学専攻<sup>4</sup>)

Research of relationship between Alzheimer's Disease and periodontitis

○Naoyuki Ishida<sup>1,2</sup>, Yoshiko Kato<sup>1,2</sup>, Ryutarou Isoda<sup>2</sup>, Hiroyuki Tada<sup>2</sup>, Kazuto Ishida<sup>4</sup>,Yuichi Ishihara<sup>1</sup>, Makoto Michikawa<sup>3</sup>, Toshihide Noguchi<sup>1</sup>, Kenji Matsushita<sup>2</sup>(School of Dentistry, Aichi gakuin University<sup>1</sup>, National Center for Geriatrics and Gerontology<sup>2</sup>, Graduate School of Medical Sciences, Nagoya City University<sup>3</sup>, Graduate School of Medical Sciences, Nagoya University<sup>4</sup>)

C-02-0910

[2402]

IL-6受容体抑制治療中の関節リウマチ患者の歯周状態

○小林哲夫<sup>1,2</sup>, 岡田 萌<sup>2</sup>, 石田光平<sup>2</sup>, 小島杏里<sup>2</sup>, 吉江弘正<sup>2</sup>(新潟大学医歯学総合病院歯科総合診療部<sup>1</sup>, 新潟大学大学院医歯学総合研究科歯周診断・再建学分野<sup>2</sup>)

Periodontal condition in rheumatoid arthritis patients during the interleukin-6 receptor inhibition therapy

○Tetsuo Kobayashi<sup>1,2</sup>, Moe Okada<sup>2</sup>, Kohei Ishida<sup>2</sup>, Anri Kojima<sup>2</sup>, Hiromasa Yoshie<sup>2</sup>(General Dentistry and Clinical Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital<sup>1</sup>, Division of Periodontology, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences<sup>2</sup>)

C-03-0920

[2402]

*Porphyromonas gingivalis* 歯性感染が誘導する早産発症過程における Galectin-3 の役割○敖 敏<sup>1,2</sup>, 宮内睦美<sup>2</sup>, 犬伏俊博<sup>2</sup>, 古庄寿子<sup>2</sup>, 香西克之<sup>1</sup>, 高田 隆<sup>2</sup>(広島大学大学院医歯薬保健学研究科 小児歯科学<sup>1</sup>, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科 口腔顎顔面病理病態学<sup>2</sup>)Role of Galectin-3 in Preterm Birth Induced by Dental Infection of *Porphyromonas gingivalis*○Min Ao<sup>1,2</sup>, Mutsumi Miyauchi<sup>2</sup>, Toshihiro Inubushi<sup>2</sup>, Hisako Furusho<sup>2</sup>,Katsuyuki Kozai<sup>1</sup>, Takashi Takata<sup>2</sup>(Department of Pediatric Dentistry, Hiroshima University<sup>1</sup>, Department of Oral and Maxillofacial Pathobiology, Hiroshima University<sup>2</sup>)

C会場 (第1日)

座長 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病学分野 原 宜興 先生

C-04-0930

[2402]

*Porphyromonas gingivalis* 感染による心筋梗塞後の心室リモデリングの悪化

○始平堂由佳<sup>1</sup>, 鈴木淳一<sup>2</sup>, 青山典生<sup>1</sup>, 花谷智哉<sup>3</sup>, 小林奈穂<sup>1</sup>, 芦垣紀彦<sup>1</sup>, 関西明日香<sup>1</sup>, 金子 誠<sup>1</sup>, 磯部光章<sup>4</sup>, 和泉雄一<sup>1</sup>

(東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 歯周病学分野<sup>1</sup>, 東京大学 先端臨床医学開発講座<sup>2</sup>, 九州歯科大学 北九州地区大学連携教育研究センター<sup>3</sup>, 東京医科歯科大学 循環制御内科学<sup>4</sup>)

Deterioration of left ventricular remodeling after myocardial infarction with *Porphyromonas gingivalis* infection

○Yuka Shiheido<sup>1</sup>, Jun-ichi Suzuki<sup>2</sup>, Norio Aoyama<sup>1</sup>, Tomoya Hanatani<sup>3</sup>, Naho Kobayashi<sup>1</sup>, Norihiko Ashigaki<sup>1</sup>, Asuka Sekinishi<sup>1</sup>, Makoto Kaneko<sup>1</sup>, Mitsuaki Isobe<sup>4</sup>, Yuichi Izumi<sup>1</sup>

(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University<sup>1</sup>, Department of Advanced Clinical Science and Therapeutics, University of Tokyo<sup>2</sup>, Center for Cooperative Education Research, Kyushu Dental University<sup>3</sup>, Department of Cardiovascular Medicine, Tokyo Medical and Dental University<sup>4</sup>)

C-05-0940

[2402]

ラット実験的歯周炎は TNF- $\alpha$  が誘導する炎症反応を活性化し大動脈における単球の接着を増加させる

○宮島真一<sup>1</sup>, 成瀬桂子<sup>2</sup>, 小林泰子<sup>2</sup>, 中村信久<sup>2</sup>, 西川 徹<sup>1</sup>, 足立 圭<sup>1</sup>, 鈴木佑基<sup>1</sup>, 水谷 誠<sup>3</sup>, 菊池 毅<sup>1</sup>, 大野紀和<sup>3</sup>, 松原達昭<sup>2</sup>, 野口俊英<sup>1</sup>

(愛知学院大学歯学部歯周病学講座<sup>1</sup>, 愛知学院大学歯学部内科学講座<sup>2</sup>, 愛知学院大学歯学部口腔解剖学講座<sup>3</sup>)

Periodontitis Increases Monocyte Adhesion to Vascular Endothelial Cells: Possible Involvement of Tumor Necrosis Factor- $\alpha$ -Mediated Inflammation

○Shin-ichi Miyajima<sup>1</sup>, Keiko Naruse<sup>2</sup>, Yasuko Kobayashi<sup>2</sup>, Nobuhisa Nakamura<sup>2</sup>, Toru Nisikawa<sup>1</sup>, Kei Adachi<sup>1</sup>, Yuki Suzuki<sup>1</sup>, Makoto Mizutani<sup>3</sup>, Takeshi Kikuchi<sup>1</sup>, Norikazu Ohno<sup>3</sup>, Tatsuaki Matsubara<sup>2</sup>, Toshihide Noguchi<sup>1</sup>

(Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi-Gakuin University<sup>1</sup>, Department of Internal Medicine, School of Dentistry, Aichi-Gakuin University<sup>2</sup>, Department of Oral Anatomy, Aichi-Gakuin University<sup>3</sup>)

C-06-0950

[2504]

タバコ煙が *Porphyromonas gingivalis* と歯肉上皮細胞との相互作用に及ぼす影響

○今村健太郎<sup>1,2</sup>, 国分栄仁<sup>2,3</sup>, 喜田大智<sup>1</sup>, 太田功貴<sup>1</sup>, 白石友子<sup>4</sup>, 石原和幸<sup>2,3</sup>, 齋藤 淳<sup>1,2</sup>

(東京歯科大学歯周病学講座<sup>1</sup>, 東京歯科大学口腔科学研究センター<sup>2</sup>, 東京歯科大学微生物学講座<sup>3</sup>, 白石歯科医院<sup>4</sup>)

Effect of cigarette smoke on the interaction of *Porphyromonas gingivalis* with gingival epithelial cells

○Kentarō Imamura<sup>1,2</sup>, Eitoyo Kokubu<sup>2,3</sup>, Daichi Kita<sup>1</sup>, Koki Ota<sup>1</sup>, Yuko Shiraishi<sup>4</sup>, Kazuyuki Ishihara<sup>2,3</sup>, Atsushi Saito<sup>1,2</sup>

(Department of Periodontology, Tokyo Dental College<sup>1</sup>, Tokyo Dental College Oral Health Science Center<sup>2</sup>, Department of Microbiology, Tokyo Dental College<sup>3</sup>, Shiraishi Dental Clinic<sup>4</sup>)



## 座長 東京歯科大学歯周病学講座 齋藤 淳 先生

C-07-1000

[2203]

*Methanobrevibacter oralis* およびヒトのグループ II シャペロニンに対する免疫応答の解析

○平井公人<sup>1</sup>, 前田博史<sup>1</sup>, 山城圭介<sup>1</sup>, 大森一弘<sup>1</sup>, 峯柴淳二<sup>3</sup>, 山本直史<sup>3</sup>, 苔口 進<sup>2</sup>, 高柴正悟<sup>1</sup>

(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野<sup>1</sup>, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔微生物学分野<sup>2</sup>, 岡山大学病院歯周科<sup>3</sup>)

Serum antibody response to group II chaperonin from *Methanobrevibacter oralis* and human chaperonin CCT

○Kimito Hirai<sup>1</sup>, Hiroshi Maeda<sup>1</sup>, Keisuke Yamashiro<sup>1</sup>, Kazuhiro Omori<sup>1</sup>, Junji Mineshiba<sup>3</sup>, Tadashi Yamamoto<sup>3</sup>, Susumu Koikeguchi<sup>2</sup>, Shogo Takashiba<sup>1</sup>

(Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>1</sup>, Department of International Environmental Science - Oral Microbiology, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>2</sup>, Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital<sup>3</sup>)

C-08-1010

[2203]

比較ゲノム解析から見出された *Tannerella forsythia* 特異的生存戦略

○遠藤亜希子<sup>1</sup>, 荒川真一<sup>4</sup>, 中川一路<sup>2,3</sup>, 和泉雄一<sup>1,3</sup>

(東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 生体硬組織再生学講座 歯周病学分野<sup>1</sup>, 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 細菌感染制御学分野<sup>2</sup>, 東京医科歯科大学 グローバルCOEプログラム 歯と骨の分子疾患科学の国際教育拠点<sup>3</sup>, 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 生涯口腔保健衛生学分野<sup>4</sup>)

Comparative genome analysis revealed distinctive features of periodontal pathogen *Tannerella forsythia* for survival

○Akiko Endo<sup>1</sup>, Shinichi Arakawa<sup>4</sup>, Ichiro Nakagawa<sup>2,3</sup>, Yuichi Izumi<sup>1,3</sup>

(Section of Periodontology, Department of Hard Tissue Engineering, Tokyo Medical and Dental University Graduate School, Tokyo, Japan<sup>1</sup>, Section of Microbacterial Pathogenesis, Tokyo Medical and Dental University Graduate School, Tokyo, Japan<sup>2</sup>, International Research Center for molecular science in Tooth and Bone Diseases<sup>3</sup>, Section of Lifetime Oral Health Care Sciences, Tokyo Medical and Dental University Graduate School, Tokyo, Japan<sup>4</sup>)

D会場 (第1日)

## D会場 (蓬莱)

第1日 5月31日 (金)

### 一般演題4 D-01 ~ D-07 (9:00 ~ 10:10)

会場  
順番  
時間

【演題番号】

[研修コード]

D-01-0900

[2205]

座長 福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野 坂上竜資 先生

in vivoにおいてPDGFBBはPDGFR  $\alpha$  陽性細胞の遊走を促進させる

○森川 暁, 吉田重之, 岩崎良太郎, 河奈裕正, 中川種昭  
(慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室)

PDGFBB promotes PDGFR $\alpha$  positive cell migration in vivo

○Satoru Morikawa, Shigeyuki Yoshida, Ryotaro Iwasaki, Hiromasa Kawana,  
Taneaki Nakagawa

(Department of Dentistry and Oral Surgery, Keio University School of Medicine)

D-02-0910

[2206]

有糸分裂期転写因子は間葉系細胞の表現型を制御する

○高井英樹<sup>1</sup>, 小方頼昌<sup>1,2</sup>  
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座<sup>1</sup>, 口腔科学研究所<sup>2</sup>)

Mitotic transcription factor circuits control the phenotype of mesenchymal cells

○Hideki Takai<sup>1</sup>, Yorimasa Ogata<sup>1,2</sup>  
(Departments of Periodontology Nihon University School of Dentistry at Matsudo<sup>1</sup>,  
Research Institute of Oral Science<sup>2</sup>)

D-03-0920

[2504]

アメラージェニン会合タンパクのプロテオーム解析

○豊田敬介, 田中 麗, 福田隆男, 讚井彰一, 後村 亮, 濱地貴文, 前田勝正  
(九州大学大学院 歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野)

The proteomic approach to understanding endocytosis of amelogenin

○Kyosuke Toyoda, Urara Tanaka, Takao Fukuda, Terukazu Sanui, Ryo Atomura,  
Takafumi Hamachi, Katsumasa Maeda

(Department of Periodontology Division of Oral Rehabilitation Faculty of Dental Science  
Kyushu University)

座長 九州歯科大学 口腔機能学講座 歯周病制御再建学分野 中島啓介 先生

D-04-0930

[2504]

脳由来神経栄養因子 (BDNF) はヒト血管内皮細胞の炎症性サイトカイン発現を制御する

○大日方祐介, 武田克浩, 小西昭弘, 片桐菜穂子, 加治屋幹人, 藤田 剛, 柴 秀樹,  
栗原英見

(広島大学大学院医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門 歯周病態学研究室)

BDNF regulates inflammatory cytokine expressions in human vascular endothelial cells

○Yusuke Obinata, Katsuhiko Takeda, Akihiro Konisi, Nahoko Katagiri, Mikihito Kajiya,  
Tsuyoshi Fujita, Hideki Shiba, Hidemi Kurihara

(Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Sciences, Graduate  
School of Biomedical Sciences)



D-05-0940  
[2504]

セメント芽細胞において細胞外カルシウム刺激はPGE<sub>2</sub>/EP4を介してFibroblast growth factor-2の発現を増強する

○金谷聡介<sup>1,2</sup>, 根本英二<sup>1</sup>, 島内英俊<sup>1</sup>

(東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野<sup>1</sup>, 東北大学大学院歯学研究科 歯学イノベーションリエゾンセンター<sup>2</sup>)

Increased expression of fibroblast growth factor-2 upon stimulation with extracellular calcium is mediated through PGE<sub>2</sub>/EP4 receptor signaling pathway in cementoblasts.

○Sousuke Kanaya<sup>1,2</sup>, Eiji Nemoto<sup>1</sup>, Hidetoshi Shimauchi<sup>1</sup>

(Department of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry<sup>1</sup>, Liaison Center for Innovative Dentistry, Tohoku University Graduate School of Dentistry<sup>2</sup>)

**座長 日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座 佐藤 聡 先生**

D-06-0950  
[2504]

歯周組織再生における骨髓間葉系幹細胞移植の担体としてのPLGAの有用性の検討

○藤田貴子, 武田克浩, 永原隆吉, 橋高瑞穂, 上田 武, 和田健志, 藤田 剛, 柴 秀樹, 栗原英見

(広島大学大学院医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門 歯周病態学研究室)

To investigate the effect of PLGA as a scaffold of bone marrow mesenchymal stem cell for the treatment of large periodontal defect

○Takako Fujita, Katsuhiko Takeda, Takayoshi Nagahara, Mizuho Kittaka,

Takeshi Ueda, Kenji Wada, Tsuyoshi Fujita, Hideki Shiba, Hidemi Kurihara

(Department of Periodontal Medicine, Division of Applied Life Sciences, Graduate School of Biomedical Sciences)

D-07-1000  
[2504]

Platelet-rich fibrin (PRF) との複合化によるヒト培養骨膜シートの骨形成活性の亢進

○堀水 慎<sup>1,2</sup>, 久保田健彦<sup>2</sup>, 川瀬知之<sup>1</sup>, 永田昌毅<sup>3</sup>, 奥田一博<sup>2</sup>, 富田尊志<sup>2</sup>, 両角俊哉<sup>2</sup>, 吉江弘正<sup>2</sup>

(新潟大学 医歯学総合研究科 顎顔面再建学講座 歯科基礎移植・再生学分野<sup>1</sup>, 新潟大学 医歯学総合研究科 摂食環境制御学講座 歯周診断・再建学分野<sup>2</sup>, 新潟大学 医歯学総合研究科 口腔健康科学講座 顎顔面口腔外科学分野<sup>3</sup>)

The osteogenic potential of human alveolar bone-derived periosteal sheet as an grafting material: Complex with platelet-rich fibrin

○Makoto Horimizu<sup>1,2</sup>, Takehiko Kubota<sup>2</sup>, Tomoyuki Kawase<sup>1</sup>, Masaki Nagata<sup>3</sup>,

Kazuhiro Okuda<sup>2</sup>, Takayuki Tomita<sup>2</sup>, Toshiya Morozumi<sup>2</sup>, Hiromasa Yoshie<sup>2</sup>

(Division of Pharmacology and Oral Bioengineering, Department of Tissue Regeneration and Reconstruction, Niigata University Graduate school of Medical and Dental Sciences<sup>1</sup>, Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University Graduate school of Medical and Dental Sciences<sup>2</sup>, Division of Oral and Maxillofacial Surgery, Department of Oral Health Science, Niigata University Graduate school of Medical and Dental Sciences<sup>3</sup>)

## ポスター会場（2階 ロビー）

第1日 5月31日（金）

ポスター準備 8:30～10:00

ポスター掲示 10:00～17:40

ポスター討論 17:40～18:40

ポスター撤去 18:40～19:00

### ポスター演題 P-01～P-56, KAP-01～KAP-03

【演題番号】

[研修コード]

P-01

パノラマX線画像におけるG型フーリエ記述子による頸部石灰化の自動検出の構築

[2113]

○内田啓一<sup>1</sup>, 棟安実治<sup>2</sup>, 浅野 晃<sup>3</sup>, 三木 学<sup>4</sup>, 海瀬聖仁<sup>4</sup>, 窪川恵太<sup>4</sup>, 武藤昭紀<sup>4</sup>, 吉成伸夫<sup>4</sup>, 田口 明<sup>1</sup>

(松本歯科大学 歯科放射線学講座<sup>1</sup>, 関西大学関西大学システム理工学部<sup>2</sup>, 関西大学総合情報学部<sup>3</sup>, 松本歯科大学歯科保存学第一講座<sup>4</sup>)

New automatic detection method for carotid artery calcification in panoramic radiographs using G-type Fourier descriptors

○Uchida Keiichi<sup>1</sup>, Muneyasu Mitsuji<sup>2</sup>, Asano Akira<sup>3</sup>, Miki Manabu<sup>4</sup>, Kaise Kiyohito<sup>4</sup>, Kubokawa Keita<sup>4</sup>, Nutou Akinori<sup>4</sup>, Yoshinari Nobuo<sup>4</sup>, Taguchi Akira<sup>1</sup>

(Department of Oral and Maxillofacial Radiology, Matsumoto Dental University School of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Electrical and Electronic Engineering, Faculty of Engineering Science, Kansai University<sup>2</sup>, Faculty of Informatics, Kansai University<sup>3</sup>, Department of Periodontology, Matsumoto Dental University School of Dentistry<sup>4</sup>)

P-02

歯根膜オキシタラン線維形成におけるMAGP-1の解析

[2201]

○山之内香<sup>1</sup>, 敦賀英知<sup>2</sup>, 沢 禎彦<sup>2</sup>, 石川博之<sup>1</sup>

(福岡歯科大学 成長発達歯学講座矯正歯科学分野<sup>1</sup>, 福岡歯科大学 生体構造学講座機能構造学分野<sup>2</sup>)

Analysis of MAGP-1 during oxytalan fibers formation in the periodontal ligament

○Kaori Yamanouchi<sup>1</sup>, Eichi Tsuruga<sup>2</sup>, Yoshihiko Sawa<sup>2</sup>, Hiroyuki Ishikawa<sup>1</sup>

(Fukuoka Dental College, Oral Growth & Development<sup>1</sup>, Fukuoka Dental College, Morphological Biology<sup>2</sup>)

P-03

ヒト歯根膜オキシタラン線維の分解機構

[2201]

○川越 慈<sup>1</sup>, 敦賀英知<sup>2</sup>, 沢 禎彦<sup>2</sup>, 石川博之<sup>1</sup>

(福岡歯科大学 成長発達歯学講座矯正歯科学分野<sup>1</sup>, 福岡歯科大学 生体構造学講座機能構造学分野<sup>2</sup>)

Mechanism of oxytalan fibers degradation in periodontium

○Megumi Kawagoe<sup>1</sup>, Eichi Tsuruga<sup>2</sup>, Yoshihiko Sawa<sup>2</sup>, Hiroyuki Ishikawa<sup>1</sup>

(Fukuoka Dental College, Oral Growth & Development<sup>1</sup>, Fukuoka Dental College, Morphological Biology<sup>2</sup>)

P-04

[2202]

ニコチンによる口腔上皮における低比重リポタンパク受容体 (LDLR) の発現誘導

○伊藤 聖<sup>1</sup>, 浅野正岳<sup>2,3</sup>, 好士亮介<sup>4,5</sup>, 沼崎 光<sup>4</sup>, 藤崎芳明<sup>4</sup>, 菅野直之<sup>4,5</sup>, 伊藤公一<sup>4,5</sup>(日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野<sup>1</sup>, 日本大学歯学部病理学教室<sup>2</sup>, 日本大学歯学部総合歯学研究所生体防御部門<sup>3</sup>, 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座<sup>4</sup>, 日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門<sup>5</sup>)

The effects of nicotine on the expression of low-density lipoprotein receptor in gingival epithelial cell

○Satoshi Itoh<sup>1</sup>, Masatake Asano<sup>2,3</sup>, Ryosuke Koshi<sup>4,5</sup>, Hikaru Numasaki<sup>4</sup>,Yoshiaki Fujisaki<sup>4</sup>, Naoyuki Sugano<sup>4,5</sup>, Koichi Ito<sup>4,5</sup>(Division of Applied Oral Sciences, Nihon University Graduate School of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Pathology, Nihon University School of Dentistry<sup>2</sup>, Division of Immunology and Pathobiology, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry<sup>3</sup>, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry<sup>4</sup>, Division of Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry<sup>5</sup>)

P-05

[2202]

ラット頭蓋冠上の垂直的骨増大モデルにおけるスタチンの効果

○石澤正晃, 吉野浩正, 森田 聡, 森慎一郎, 高橋慶壮

(奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野)

The effect of bone augmentation with statins at the GBR model on rat calvaria.

○Masaaki Ishizawa, Hiromasa Yoshino, Satoshi Morita, Shinichirou Mori,

Keisou Takahashi

(Division of Periodontics, Department of Conservative Dentistry)

P-06

[2202]

ヒト歯根膜由来幹細胞の骨芽細胞分化能に対する *Porphyromonas gingivalis* LPS の影響○嘉藤弘仁<sup>1</sup>, 片山暢仁<sup>3</sup>, 奥田麻貴子<sup>3</sup>, 田口洋一郎<sup>4</sup>, 富永和也<sup>2</sup>, 梅田 誠<sup>4</sup>, 田中昭男<sup>2</sup>(大阪歯科大学大学院歯学研究科(病理学)<sup>1</sup>, 大阪歯科大学口腔病理学講座<sup>2</sup>, 大阪歯科大学大学院歯学研究科(歯周病学)<sup>3</sup>, 大阪歯科大学歯周病学講座<sup>4</sup>)Effects of *Porphyromonas gingivalis* LPS to osteoblastic differentiation of human periodontal ligament stem cells.○Hirohito Kato<sup>1</sup>, Nobuhito Katayama<sup>3</sup>, Makiko Okuda<sup>3</sup>, Yoichiro Taguchi<sup>4</sup>,Kazuya Tominaga<sup>2</sup>, Makoto Umeda<sup>4</sup>, Akio Tanaka<sup>2</sup>(Graduate Sch. Dentistry (Dept. Pathology), Osaka Dental Univ.<sup>1</sup>, Dept. Oral Pathology, Osaka Dental Univ.<sup>2</sup>, Graduate Sch. Dentistry (Dept. Periodontology), Osaka Dental Univ.<sup>3</sup>, Dept. Periodontology, Osaka Dental Univ.<sup>4</sup>)

P-07

[2202]

ラクトフェリンはマクロファージの TNF- $\alpha$  産生を抑制する○犬伏俊博<sup>1</sup>, 宮内睦美<sup>1</sup>, 敖 敏<sup>1,2</sup>, 古庄寿子<sup>1</sup>, 石角 篤<sup>3</sup>, 高田 隆<sup>1</sup>(広島大学医歯薬保健学研究院口腔顎顔面病理病態学講座<sup>1</sup>, 広島大学大学院医歯薬保健学研究科小児歯科学<sup>2</sup>, サンスター株式会社 研究開発部<sup>3</sup>)Lactoferrin inhibits production of TNF- $\alpha$  in macrophage lineage cells○Toshihiro Inubushi<sup>1</sup>, Mutsumi Miyauchi<sup>1</sup>, Min Ao<sup>1,2</sup>, Hisako Furusyou<sup>1</sup>,Atsushi Ishikado<sup>3</sup>, Takashi Takata<sup>1</sup>(Department of oral and maxillofacial pathobiology, Institute of biomedical and health sciences, Hiroshima University<sup>1</sup>, Department of Pediatric Dentistry, Institute of biomedical and health sciences, Hiroshima University<sup>2</sup>, Health Care R&D Division, Sunstar, Osaka, Japan<sup>3</sup>)

ポスター会場 (第1日)

- P-08  
[2203] 口腔細菌に対するオゾンジェルの効果  
○織田洋武, 荻原 敬, 丸山昂介, 佐藤 聡  
(日本歯科大学 新潟生命歯学部 歯周病学講座)  
Effect of ozone gel on the oral pathogen  
○Hirotake Oda, Takashi Ogiwara, Kousuke Maruyama, Soh Sato  
(Department of Periodontology, School of Life Dentistry at Niigata, The Nippon Dental University)
- P-09  
[2203] 慢性歯周炎患者と健常ヒト歯肉溝の歯肉縁下プラーク細菌群集構造の比較  
○永井 淳, 大城希美子, 佐野しおり, 丸尾直樹, 廣松 亮, 村上 弘, 福田 章, 笹本 実, 鬼塚得也, 坂上竜資  
(福岡歯科大学口腔歯学部口腔治療学講座歯周病学分野)  
Phylogenetical differences in subgingival plaque microbiome of chronic periodontitis patients and healthy human  
○Atsushi Nagai, Kimiko Ohgi, Shiori Sano, Naoki Maruo, Ryo Hiromatsu, Hiroshi Murakami, Aki Fukuda, Minoru Sasamoto, Tokuya Onitsuka, Ryuji Sakagami  
(Department of Periodontology, Fukuoka Dental College)
- P-10  
[2203] *Porphyromonas gingivalis*由来 fimbriae およびリポペプチドによる樹状細胞からのIL-33発現誘導  
○多田浩之<sup>1</sup>, 石田直之<sup>2</sup>, 松下健二<sup>2</sup>, 鈴木理紗子<sup>3</sup>, 島内英俊<sup>3</sup>, 玉井利代子<sup>1</sup>, 清浦有祐<sup>1</sup>  
(奥羽大学歯学部 口腔病態解析制御学講座<sup>1</sup>, 国立長寿医療研究センター 口腔疾患研究部<sup>2</sup>, 東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野<sup>3</sup>)  
Fimbriae and lipopeptide from *Porphyromonas gingivalis* induce IL-33 expression in mouse dendritic cells.  
○Hiroyuki Tada<sup>1</sup>, Naoyuki Ishida<sup>2</sup>, Kenji Matsushita<sup>2</sup>, Risako Suzuki<sup>3</sup>, Hidetoshi Shimauchi<sup>3</sup>, Riyoko Tamai<sup>1</sup>, Yusuke Kiyoura<sup>1</sup>  
(Department of Oral Medical Science, Ohu University School of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Oral Disease Research, National Center for Geriatrics and Gerontology<sup>2</sup>, Department of Periodontology and Endodontology, Tohoku University Graduate School of Dentistry<sup>3</sup>)
- P-11  
[2204] マウスケラチノサイトにおけるCl<sup>-</sup>チャネル調節因子の遺伝子発現解析  
○廣松 亮<sup>1,2</sup>, 八田光世<sup>2</sup>, 鬼塚得也<sup>1</sup>, 永井 淳<sup>2</sup>, 山崎 純<sup>2</sup>, 坂上竜資<sup>1</sup>  
(福岡歯科大学口腔歯学部口腔治療学講座歯周病学分野<sup>1</sup>, 福岡歯科大学口腔歯学部細胞分子生物学講座分子機能制御学分野<sup>2</sup>)  
Analysis of the chloride channel accessory gene expression in mouse keratinocytes  
○Ryo Hiromatsu<sup>1,2</sup>, Mitsutoki Hatta<sup>2</sup>, Tokuya Onitsuka<sup>1</sup>, Atsushi Nagai<sup>2</sup>, Jun Yamazaki<sup>2</sup>, Ryuji Sakagami<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, Fukuoka Dental College<sup>1</sup>, Department of Physiological Science and Molecular Biology, Fukuoka Dental College<sup>2</sup>)
- P-12  
[2205] 歯周炎と唾液分泌量低下  
○中村茉莉子, 中村太志, 白井通彦, 中島啓介  
(九州歯科大学口腔機能科学専攻口腔治療学講座歯周病制御再建学分野)  
Periodontitis leads to the impairment of salivary functions  
○Mariko Nakamura, Taiji Nakamura, Michihiko Usui, Keisuke Nakashima  
(Division of Periodontology, Department of Cariology and Periodontology, Science of Oral Functions, Kyushu Dental College)



- P-13  
[2205] 間葉系幹細胞の低酸素環境下における Notch シグナルを介した未分化性維持機構の解明  
○荒木大輔, 新部邦透, 森川 暁, 中川種昭  
(慶應義塾大学医学部歯科口腔外科学教室)  
Investigation of undifferentiated and differentiated system in mesenchymal stem cell under hypoxia through Notch signaling  
○Daisuke Araki, Kunimichi Niibe, Satoru Morikawa, Taneaki Nakagawa  
(Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University)
- P-14  
[2206] 電解酸性機能水の生物学的機能  
○五條堀孝廣<sup>1</sup>, 浅野正岳<sup>2,3</sup>, 酒井昭彦<sup>4</sup>, 大塩薫里<sup>4</sup>, 西田哲也<sup>4,5</sup>, 伊藤公一<sup>4,5</sup>  
(日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野<sup>1</sup>, 日本大学歯学部病理学教室<sup>2</sup>, 日本大学歯学部総合歯学研究所生体防御部門<sup>3</sup>, 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座<sup>4</sup>, 日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門<sup>5</sup>)  
The biological functions of acid-electrolyzed functional water  
○Takahiro Gojoubori<sup>1</sup>, Masatake Asano<sup>2,3</sup>, Akihiko Sakai<sup>4</sup>, Kaori Ooshio<sup>4</sup>, Tetsuya Nishida<sup>4,5</sup>, Koichi Ito<sup>4,5</sup>  
(Division of Applied Oral Sciences, Nihon University Graduate School of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Pathology, Nihon University School of Dentistry<sup>2</sup>, Division of Immunology and Pathobiology, Nihon University School of Dentistry<sup>3</sup>, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry<sup>4</sup>, Division of Advanced Dental Treatment, Nihon University School of Dentistry<sup>5</sup>)
- P-15  
[2206] 低出力超音波刺激は ATP 産生増加を介して骨芽細胞の分化を促進する  
○間中総一郎<sup>1</sup>, 高山忠裕<sup>2</sup>, 田邊奈津子<sup>3,4</sup>, 鈴木直人<sup>3,4</sup>, 仙田直樹<sup>2</sup>, 出澤政隆<sup>2</sup>, 伊藤公一<sup>2,5</sup>  
(日本大学大学院歯学研究科歯学専攻応用口腔科学分野<sup>1</sup>, 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座<sup>2</sup>, 日本大学歯学部生化学講座<sup>3</sup>, 日本大学歯学部総合歯学研究所機能形態部門<sup>4</sup>, 日本大学歯学部総合歯学研究所高度先端医療研究部門<sup>5</sup>)  
Low-intensity pulsed ultrasound promotes osteoblast differentiation via increasing ATP production.  
○Soichiro Manaka<sup>1</sup>, Tadahiro Takayama<sup>2</sup>, Natsuko Tanabe<sup>3,4</sup>, Naoto Suzuki<sup>3,4</sup>, Naoki Senda<sup>2</sup>, Masataka Dezawa<sup>2</sup>, Koichi Ito<sup>2,5</sup>  
(Division of Applied Oral Sciences, Nihon University Graduate School of Dentistry, Tokyo, Japan<sup>1</sup>, Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry, Tokyo, Japan<sup>2</sup>, Department of Biochemistry, Nihon University School of Dentistry, Tokyo, Japan<sup>3</sup>, Division of Functional Morphology, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry, Tokyo, Japan<sup>4</sup>, Division of Advanced Dental Treatment, Dental Research Center, Nihon University School of Dentistry, Tokyo, Japan<sup>5</sup>)
- P-16  
[2206] 新規アディポカイン apelin は LPS によるマクロファージの炎症反応を抑制する  
○小原成将<sup>1</sup>, 秋房住郎<sup>2</sup>, 臼井通彦<sup>1</sup>, 笠井宏記<sup>1</sup>, 西原達次<sup>3</sup>, 中島啓介<sup>1</sup>  
(九州歯科大学口腔機能学講座歯周病制御再建学分野<sup>1</sup>, 九州歯科大学健康管理学講座<sup>2</sup>, 九州歯科大学健康増進学講座感染分子生物学分野<sup>3</sup>)  
Apelin, a novel adipokine inhibits LPS-induced inflammatory response in macrophages  
○Shigeyuki Obara<sup>1</sup>, Sumio Akifusa<sup>2</sup>, Michihiko Usui<sup>1</sup>, Hironori Kasai<sup>1</sup>, Tatsuji Nishihara<sup>3</sup>, Keisuke Nakashima<sup>1</sup>  
(Division of Periodontology, Department of Function, Kyushu Dental College<sup>1</sup>, Department of Health Management, Kyushu Dental College<sup>2</sup>, Division of Infections and Molecular Biology, Department of Health promotion, Kyushu Dental College<sup>3</sup>)

ポスター会場 (第1日)

- P-17  
[2206] TRAP-mark は極性化した破骨細胞の分泌痕跡である  
○中山貴裕<sup>1</sup>, 溝口利英<sup>2</sup>, 上原俊介<sup>3</sup>, 山下照仁<sup>2</sup>, 川原一郎<sup>2</sup>, 小林泰浩<sup>2</sup>, 森山芳則<sup>4</sup>,  
佐原紀行<sup>2</sup>, 小澤英浩<sup>5</sup>, 宇田川信之<sup>3</sup>, 高橋直之<sup>2</sup>  
(松本歯科大学 保存学第一講座<sup>1</sup>, 松本歯科大学 総合歯科医学研究所<sup>2</sup>, 松本歯科大学  
生化学講座<sup>3</sup>, 岡山大学 薬学部<sup>4</sup>, 新潟大学<sup>5</sup>)  
Polarized osteoclasts put marks of tartrate-resistant acid phosphatase on dentin slices-  
A simple method for identifying polarized osteoclasts  
○Takahiro Nakayama<sup>1</sup>, Toshihide Mizoguchi<sup>2</sup>, Shunsuke Uehara<sup>3</sup>, Teruhito Yamashita<sup>2</sup>,  
Ichiro Kawahara<sup>2</sup>, Yasuhiro Kobayashi<sup>2</sup>, Yoshinori Moriyama<sup>4</sup>, Noriyuki Sahara<sup>2</sup>,  
Hidehiro Ozawa<sup>5</sup>, Nobuyuki Udagawa<sup>3</sup>, Naoyuki Takahashi<sup>2</sup>  
(Department of Periodontology, Matsumoto Dental University<sup>1</sup>, Institute for Oral  
Science, Matsumoto Dental University<sup>2</sup>, Department of Biochemistry, Matsumoto  
Dental University<sup>3</sup>, Department of Membrane Biochemistry, Okayama University  
Graduate School of Medicine<sup>4</sup>, Professor emeritus, Niigata University, Faculty of  
Dentistry<sup>5</sup>)
- P-18  
[2206] LPSと金属イオン投与がマウス脾細胞活性に及ぼす影響  
○久保朱里<sup>1</sup>, 竹内浩子<sup>1</sup>, 高山英次<sup>2</sup>, 近藤信夫<sup>2</sup>, 渋谷俊昭<sup>1</sup>  
(朝日大学 口腔感染医療学講座 歯周病学分野<sup>1</sup>, 朝日大学 口腔構造機能発育学講座  
口腔生化学分野<sup>2</sup>)  
Effect of LPS for the Ni-sensitivity on murine splenocytes  
○Shuri Kubo<sup>1</sup>, Hiroko Takeuchi<sup>1</sup>, Eiji Takayama<sup>2</sup>, Nobuo Kondoh<sup>2</sup>, Toshiaki Shibutani<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, Division of Oral Infections and Health Sciences Asahi  
University School of Dentistry.<sup>1</sup>, Department of Oral Biochemistry, Division of Oral  
Structure, Function and Development Asahi University School of Dentistry.<sup>2</sup>)
- P-19  
[2299] 羊膜上培養歯髄由来細胞シートの骨分化能に関する検討  
○山本俊郎<sup>1</sup>, 本城賢一<sup>1,2</sup>, 市岡宏顕<sup>1,2</sup>, 足立圭司<sup>1</sup>, 雨宮 傑<sup>1</sup>, 中村 亨<sup>3</sup>, 金村成智<sup>1</sup>  
(京都府立医科大学大学院 医学研究科 歯科口腔科学<sup>1</sup>, 京都府立医科大学大学院 医  
学研究科 免疫学<sup>2</sup>, 宇治徳洲会病院 歯科口腔外科<sup>3</sup>)  
Examination about the bone differentiation of a dental pulp-derived cells sheet cultured using  
human amniotic membrane  
○Toshiro Yamamoto<sup>1</sup>, Kenichi Honjo<sup>1,2</sup>, Hiroaki Ichioka<sup>1,2</sup>, Keiji Adachi<sup>1</sup>,  
Takeshi Amemiya<sup>1</sup>, Toru Nakamura<sup>3</sup>, Narisato Kanamura<sup>1</sup>  
(Department of Dental Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine Graduate  
School of Medical Science<sup>1</sup>, Department of immunology, Kyoto Prefectural University  
of Medicine Graduate School of Medical Science<sup>2</sup>, Department of Oral Surgery  
Dentistry, Uji Tokushukai Hospital<sup>3</sup>)
- P-20  
[2207] 新規吸収性アパタイト多孔体の組織学的検討  
○安田忠司, 芝辻篤史, 金山圭一, 高木雅司, 渋谷俊昭  
(朝日大学口腔感染医療学講座歯周病学分野)  
Histologic examination of the newly absorbent Carbonate apatite  
○Tadashi Yasuda, Atushi Shibatani, Keiichi Kanayama, Masashi Takagi,  
Toshiaki Shibutani  
(Department of Periodontology, Asahi University School of Dentistry)



- P-21  
[2299] 間葉系幹細胞由来軟骨分化細胞 (MSC-DCs) を用いた骨増生の検討  
○金子 正  
(株式会社ジーシー)  
Investigation of bone augmentation using Mesenchymal stem cell derived chondrocyte (MSC-DCs) .  
○Tadashi Kaneko  
(GC Corporation)
- P-22  
[2302] 唾液による総合的な口腔検査法の開発 (第2報) 多項目唾液検査システム (AL-55) の歯周病検査項目の有用性について  
○牧 利一<sup>1</sup>, 深澤 哲<sup>1</sup>, 鈴木苗穂<sup>1</sup>, 西永英司<sup>1</sup>, 内山千代子<sup>1</sup>, 山本高司<sup>1</sup>, 村越倫明<sup>1</sup>, 大寺基靖<sup>1</sup>, 福田 功<sup>2</sup>, 大久保章男<sup>2</sup>, 富士谷盛興<sup>3</sup>, 千田 彰<sup>3</sup>  
(ライオン株式会社<sup>1</sup>, アークレイ株式会社<sup>2</sup>, 愛知学院大学歯学部保存修復学講座<sup>3</sup>)  
Development of a comprehensive salivary test system. The 2nd Report: Efficiency of a newly developed salivary multi-system (AL-55) for diagnosis of periodontal disease  
○Riichi Maki<sup>1</sup>, Tetsu Fukasawa<sup>1</sup>, Naho Suzuki<sup>1</sup>, Eiji Nishinaga<sup>1</sup>, Chiyoko Uchiyama<sup>1</sup>, Takashi Yamamoto<sup>1</sup>, Michiaki Murakoshi<sup>1</sup>, Motoyasu Odera<sup>1</sup>, Isao Fukuta<sup>2</sup>, Akio Okubo<sup>2</sup>, Morioki Fujitani<sup>3</sup>, Akira Senda<sup>3</sup>  
(Lion Corporation<sup>1</sup>, ARKRAY, Inc.<sup>2</sup>, Department of Operative Dentistry, School of Dentistry, Aichi Gakuin University<sup>3</sup>)
- P-23  
[2304] Magnetic Resonance Imaging を用いた咬合性外傷の評価法  
○三木 学<sup>1</sup>, 内田啓一<sup>2</sup>, 高橋弘太郎<sup>1</sup>, 大澤文則<sup>1</sup>, 田口 明<sup>2</sup>, 吉成伸夫<sup>1</sup>  
(松本歯科大学 歯科保存学第一講座<sup>1</sup>, 松本歯科大学 歯科放射線学講座<sup>2</sup>)  
Method for estimation of trauma from occlusion by Magnetic Resonance Imaging  
○Manabu Miki<sup>1</sup>, Keiichi Uchida<sup>2</sup>, Kotaro Takahashi<sup>1</sup>, Fuminori Osawa<sup>1</sup>, Akira Taguchi<sup>2</sup>, Nobuo Yoshinari<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University<sup>1</sup>, Department of Oral and Maxillofacial Radiology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University<sup>2</sup>)
- P-24  
[2305] アンケート調査から見える歯周病メンテナンス来院者の継続モチベーションについて  
○望月 司<sup>1</sup>, 高埜宗良<sup>2</sup>, 奥富敦子<sup>1</sup>  
(望月歯科医院<sup>1</sup>, 株式会社コムネット<sup>2</sup>)  
About the continuation motivation of the periodontosis maintenance visitor to the hospital seen from a questionnaire  
○Tsukasa Mochizuki<sup>1</sup>, Muneyoshi Takano<sup>2</sup>, Atsuko Okutomi<sup>1</sup>  
(Mochizuki dental clinic<sup>1</sup>, COMNET Co.Ltd<sup>2</sup>)
- P-25  
[2308] 顎口腔領域における levofloxacin 500mg 経口投与後の組織移行性  
○中川種昭, 深谷千絵, 筋生田整治, 岩崎良太郎, 河奈裕正  
(慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室)  
Oral and maxillofacial tissue penetration of levofloxacin following oral administration of a single 500mg dose  
○Taneaki Nakagawa, Chie Fukaya, Seiji Asoda, Ryotaro Iwasaki, Hiromasa Kawana  
(Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University)

ポスター会場 (第1日)

- P-26  
[2399] 高萩市民における角化歯肉幅と歯周組織の健康状態との関連性について  
○関野 愉, 高橋亮一, 沼部幸博  
(日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座)  
The relationship between the width of keratinized periodontal and gingival health in Takahagi City  
○Satoshi Sekino, Ryoichi Takahashi, Yukihiro Numabe  
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo)
- P-27  
[2402] 周術期における口腔機能管理状態についての評価  
○大木亜悠子<sup>1</sup>, 藤川瑞穂<sup>1</sup>, 藤田譲治<sup>1</sup>, 野口瑞巴<sup>1</sup>, 吉峰正彌<sup>1</sup>, 小倉喜一郎<sup>1</sup>, 久保田裕子<sup>2</sup>, 兼坂ゆきの<sup>3</sup>, 鴨井久博<sup>1</sup>  
(日本医科大学千葉北総病院歯科<sup>1</sup>, 久保田歯科医院<sup>2</sup>, 三本松歯科医院<sup>3</sup>)  
Evaluation of oral function in perioperative management state  
○Ayuko Ohgi<sup>1</sup>, Mizuho Fujikawa<sup>1</sup>, Jyoji Fujita<sup>1</sup>, Mizuha Noguchi<sup>1</sup>, Masaya Yoshimine<sup>1</sup>, Kiichirou Ogura<sup>1</sup>, Hiroko Kubota<sup>2</sup>, Yukino Kanesaka<sup>3</sup>, Hisahiro Kamo<sup>1</sup>  
(Nippon Medical School Chiba Hokuso Hospital Dental Clinic<sup>1</sup>, Kubota Dental Clinic<sup>2</sup>, Sanbonmatsu Dental Clinic<sup>3</sup>)
- P-28  
[2402] 糖尿病と歯周病との関連性 - 地域における医科歯科連携調査研究の結果から -  
○藤原 正<sup>1</sup>, 長澤敏行<sup>1</sup>, 妹尾智子<sup>1</sup>, 九津見紳一郎<sup>2</sup>, 川上智史<sup>3</sup>, 古市保志<sup>1</sup>  
(北海道医療大学 歯学部 口腔機能修復・再建学系 歯周歯内治療学分野<sup>1</sup>, 医療法人社団 学歯会 九津見歯科医院<sup>2</sup>, 北海道医療大学 歯学部 口腔機能修復・再建学系 高度先進保存学<sup>3</sup>)  
Association between diabetes and periodontal disease - Result of a regional joint study on periodontal medicine.  
○Tadashi Fujiwara<sup>1</sup>, Toshiyuki Nagasawa<sup>1</sup>, Tomoko Senoo<sup>1</sup>, Shinichirou Kutsumi<sup>2</sup>, Tomofumi Kawakami<sup>3</sup>, Yasushi Furuichi<sup>1</sup>  
(Department of Oral Rehabilitation, Division of Periodontology & Endodontology, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido<sup>1</sup>, Kutsumi Dental Clinic<sup>2</sup>, Department of Oral Rehabilitation, Division of General Dental Sciences, School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido<sup>3</sup>)
- P-29  
[2404] ラット骨芽細胞の分化に及ぼす最終糖化産物とリポ多糖の影響  
○坂本英次郎, 美原智恵, 生田貴久, 稲垣裕司, 木戸淳一, 永田俊彦  
(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 歯周歯内治療学分野)  
Effect of advanced glycation end-product and lipopolysaccharide on osteoblastic differentiation of rat bone-marrow cells  
○Eijiro Sakamoto, Chie Mihara, Takahisa Ikuta, Yuji Inagaki, Jun-ichi Kido, Toshihiko Nagata  
(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Health Biosciences, The University of Tokushima Graduate School)

- P-30  
[2504] 掌蹠膿疱症の症状が歯周基本治療により改善した一症例  
○須和部京介<sup>1</sup>, 村井 治<sup>1</sup>, 伊東俊太郎<sup>1</sup>, 金澤智美<sup>1</sup>, 佐々木大輔<sup>1</sup>, 阿部仰一<sup>3</sup>, 佐藤亜樹子<sup>2</sup>, 藤原英明<sup>1</sup>, 八重柏隆<sup>1</sup>  
(岩手医科大学歯学部歯科保存学講座歯周療法学分野<sup>1</sup>, 五輪歯科医院<sup>2</sup>, あべ歯科クリニック<sup>3</sup>)  
A case report of Pustulosis Palmaris et Plantaris patient improved by periodontal initial preparation  
○Kiyosuke Suwabe<sup>1</sup>, Osamu Murai<sup>1</sup>, Shuntaro Ito<sup>1</sup>, Satomi Kanazawa<sup>1</sup>, Daisuke Sasaki<sup>1</sup>, Koichi Abe<sup>3</sup>, Akiko Sato<sup>2</sup>, Hideaki Fujiwara<sup>1</sup>, Takashi Yaegashi<sup>1</sup>  
(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Iwate Medical University<sup>1</sup>, Gorin Dental Clinic<sup>2</sup>, Abe Dental Clinic<sup>3</sup>)
- P-31  
[2504] ラット歯根膜・骨髄間葉系細胞の骨分化に高血糖状態が及ぼす影響  
○加藤智崇, 沼部幸博  
(日本歯科大学 生命歯学部 歯周病学講座)  
Effect of hyper glucose on osteogenesis using rat periodontal ligament and bone marrow stromal cells  
○Tomotaka Kato, Yukihiro Numabe  
(Nippon Dental University life dentistry at Tokyo)
- P-32  
[2504] MTM, 抗菌療法を併用した歯周治療の一例  
○小池知子, 西東聖子, 三上 格  
(みかみ歯科矯正歯科医院)  
A case report of periodontal treatment in combination with MTM and antibacterial therapy  
○Tomoko Koike, Seiko Saito, Itaru Mikami  
(Mikami Dental Clinic)
- P-33  
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎患者に対し歯周病原細菌のリスク評価を行った症例  
○巻島由香里  
(吉野歯科診療所)  
The case that performed a risk assessment of periodontopathic bacteria for a patient of aggressive periodontitis.  
○Yukari Makishima  
(Yoshino Dental Office)
- P-34  
[2504] 歯周基本治療前後の臨床パラメーターとAST量の比較検討  
○武井美佑紀, 豊嶋 泉, 廣松勇樹, 中山洋平, 小方頼昌  
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座)  
Comparative examination of clinical parameters and aspartate aminotransferase activities before and after initial preparation  
○Miyuki Takei, Izumi Toyoshima, Yuki Hiromatsu, Yohei Nakayama, Yorimasa Ogata  
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo)
- P-35  
[2504] 糖尿病患者における歯周病罹患状態と糖尿病合併症との関係  
○大石 匠  
(慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室)  
Relationship between periodontal disease and diabetic complications  
○Takumi Oishi  
(Department of Dentistry and Oral Surgery, School of Medicine, Keio University)

ポスター会場 (第1日)

- P-36  
[2504] 血管新生阻害物質 terrein がヒト歯肉線維芽細胞における炎症性サイトカイン誘導性 angiogenin および VEGF の産生に及ぼす影響  
○山本大介<sup>1</sup>, 大森一弘<sup>1</sup>, 小林寛也<sup>1</sup>, 富山高史<sup>2</sup>, 久保克行<sup>1</sup>, 成石浩司<sup>3</sup>, 前田博史<sup>1</sup>, 高柴正悟<sup>1</sup>  
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野<sup>1</sup>, 金沢医科大学病院 口腔外科<sup>2</sup>, 岩手医科大学歯学部口腔機能保存学講座 歯内療法学分野<sup>3</sup>)  
Anti-angiogenic reagent, terrein, suppresses inflammatory cytokine-induced angiogenin and VEGF production in human gingival fibroblasts.  
○Daisuke Yamamoto<sup>1</sup>, Kazuhiro Omori<sup>1</sup>, Hiroya Kobayashi<sup>1</sup>, Takashi Tomiyama<sup>2</sup>, Katsuyuki Kubo<sup>1</sup>, Koji Naruishi<sup>3</sup>, Hiroshi Maeda<sup>1</sup>, Shogo Takashiba<sup>1</sup>  
(Department of Pathophysiology - Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>1</sup>, Department of Oral and Maxillofacial Surgery and Division of Orthodontics, Kanazawa Medical University Hospital<sup>2</sup>, Department of Conservative Dentistry and Oral Rehabilitation, Division of Endodontology, Iwate Medical University<sup>3</sup>)
- P-37  
[2504] ヒト脱分化脂肪細胞とヒト歯根膜線維芽細胞の共培養による骨関連マーカー発現の検討  
○清水 豊, 佐藤 聡  
(日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座)  
Expression of bone related marker cocultured with human dedifferentiated fat cells and human periodontal ligament cells  
○Yutaka Shimizu, Soh Sato  
(Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Niigata)
- P-38  
[2504] 掌蹠膿疱症患者における血清抗体価について  
○大川義人<sup>1</sup>, 須和部京介<sup>1</sup>, 阿部公人<sup>1</sup>, 諏訪 渚<sup>1</sup>, 矢菅隆利<sup>4</sup>, 遠藤憲行<sup>3</sup>, 遠藤幸紀<sup>2</sup>, 村井 治<sup>1</sup>, 赤坂俊英<sup>2</sup>, 八重柏隆<sup>1</sup>  
(岩手医科大学歯学部歯科保存学講座歯周療学分野<sup>1</sup>, 岩手医科大学医学部皮膚科学講座<sup>2</sup>, 遠藤歯科医院<sup>3</sup>, やすげ歯科クリニック<sup>4</sup>)  
Serum antibody level in Pustulosis Palmaris et Plantaris patients with chronic periodontitis  
○Yoshito Okawa<sup>1</sup>, Kyosuke Suwabe<sup>1</sup>, Kmito Abe<sup>1</sup>, Nagisa Suwa<sup>1</sup>, Takatoshi Yasuge<sup>4</sup>, Noriyuki Endo<sup>3</sup>, Kohki Endo<sup>2</sup>, Osamu Murai<sup>1</sup>, Toshihide Akasaka<sup>2</sup>, Takashi Yaegashi<sup>1</sup>  
(Division of Periodontology, Department of Conservative Dentistry, School of Dentistry, Iwate Medical University<sup>1</sup>, Department of Dermatology, Iwate Medical University<sup>2</sup>, Endo Dental Clinic<sup>3</sup>, Yasuge Dental Clinic<sup>4</sup>)
- P-39  
[2504] ナノβ-TCP/コラーゲンスキャフォールドのイス歯周組織欠損モデルへの応用  
○小川幸佑, 宮治裕史, 加藤昭人, 光銭裕太, 吉田 崇, 百瀬赳人, 西田絵利香, 村上秀輔, 川浪雅光  
(北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学講座歯周・歯内療法学教室)  
Application of nano β-TCP/collagen scaffold to periodontal defects in dogs  
○Kosuke Ogawa, Miyaji Hirofumi, Akihito Kato, Yuta Kosen, Takashi Yoshida, Takehito Momose, Erika Nishida, Shusuke Murakami, Masamitsu Kawanami  
(Department of Periodontology and Endodontology, Division of Oral Health Science, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine)



- P-40  
[2504] 好中球エラスターゼ阻害剤のマクロファージ破骨細胞細胞分化に及ぼす影響  
○氏家優子<sup>1</sup>, 大島朋子<sup>3</sup>, 大井田新一郎<sup>2</sup>, 五味一博<sup>1</sup>  
(鶴見大学歯学部歯周病学講座<sup>1</sup>, 鶴見大学歯学部分子生化学講座<sup>2</sup>, 鶴見大学歯学部口腔微生物講座<sup>3</sup>)  
Effect of osteoclastic differentiation on macrophage with neutrophil elastase inhibitor  
○Yuko Ujiie<sup>1</sup>, Tomoko Ohshima<sup>3</sup>, Shinichiro Oida<sup>2</sup>, Kazuhiro Gomi<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, School of Dental Medicine, Tsurumi University<sup>1</sup>,  
Department of Oral Biochemistry, School of Dental Medicine, Tsurumi University<sup>2</sup>,  
Department of Oral Microbiology, School of Dental Medicine, Tsurumi University<sup>3</sup>)
- P-41  
[2504] FGF含有コラーゲンハイドロゲルスキャフォールドの根分岐部class II骨欠損への応用  
○百瀬越人, 宮治裕史, 加藤昭人, 光銭裕太, 小川幸佑, 井原朝子, 吉田 崇, 菅谷 勉,  
川浪雅光  
(北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学講座歯周・歯内療法学教室)  
Periodontal healing following implantation of FGF2 loaded collagen hydrogel/sponge scaffold in  
classII furcation defects in dogs  
○Takehito Momose, Hirofumi Miyaji, Akihito Kato, Yuta Kosen, Kosuke Ogawa,  
Asako Ibara, Takashi Yoshida, Tsutomu Sugaya, Masamitsu Kawanami  
(Department of Periodontology and Endodontology, Division of Health Science, Hokkaido  
University Graduate School of Dental Medicine)
- P-42  
[2504] 歯根膜幹細胞の培養過程における形態および分化能の変化について  
○岩崎剣吾<sup>1</sup>, 小牧基浩<sup>1</sup>, 赤沢恵子<sup>2</sup>, 横山尚毅<sup>3</sup>, 菖蒲弘人<sup>3</sup>, 木村康之<sup>2</sup>, 遠井政行<sup>2</sup>,  
和泉雄一<sup>2</sup>, 森田育男<sup>4</sup>  
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 ナノメディスン (DNP) 講座<sup>1</sup>, 東京医科  
歯科大学大学院医歯学総合研究科 生体硬組織再生学講座 歯周病学分野<sup>2</sup>, 大日本印刷  
株式会社 研究開発センター ライフサイエンス研究所<sup>3</sup>, 東京医科歯科大学大学院医歯  
学総合研究科 分子細胞機能学分野<sup>4</sup>)  
PDLC changes their morphology and differentiation capacity during cell culture  
○Kengo Iwasaki<sup>1</sup>, Motohiro Komaki<sup>1</sup>, Keiko Akazawa<sup>2</sup>, Naoki Yokoyama<sup>3</sup>,  
Hirohito Ayame<sup>3</sup>, Yasuyuki Kimura<sup>2</sup>, Masayuki Toi<sup>2</sup>, Yuichi Izumi<sup>2</sup>, Ikuo Morita<sup>4</sup>  
(Department of Nanomedicine (DNP), Graduate School of Medical and Dental  
Science<sup>1</sup>, Section of Periodontology, Department of Hard Tissue Engineering, Graduate  
School of Medical and Dental Science, Tokyo Medical and Dental University<sup>2</sup>, Life  
Science Laboratory, Research and Development Center, Dai Nippon Printing Co., Ltd.<sup>3</sup>,  
Department of Cellular Physiological Chemistry, Graduate School of Medical and Dental  
Science, Tokyo Medical and Dental University<sup>4</sup>)
- P-43  
[2504] 3DS・歯周病予防処置への応用 ～脱・ブランクコントロール不良～  
○上田順子  
(川南歯科医院)  
3ds /application to periodontal preventive action  
○Junko Ueda  
(kawaminami dental clinic)

ポスター会場（第1日）

- P-44  
[2504] 認定医取得の際に提出した症例のその後  
平均20年に及ぶ長期経過  
○廣瀬哲之  
(有楽歯科)  
A long-term survey of tooth loss in treated periodontal patients  
○Tetsushi Hirose  
(Yuraku Dental Office)
- P-45  
[2504] 骨芽細胞におけるS1Pシグナル伝達経路の活性化に関するS1P受容体の検索  
○東 克匡, 松崎英津子, 橋本陽子, 濱地貴文, 前田勝正  
(九州大学大学院 歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野)  
The role of S1P receptors on the S1P signaling pathway in osteoblast-like cells  
○Katsumasa Higashi, Etsuko Matsuzaki, Youko Hashimoto, Takafumi Hamati,  
Katsumasa Maeda  
(Department of Periodontology Division of Oral Rehabilitation Faculty of Dental  
Sciences Kyushu University)
- P-46  
[2599] イムノクロマト法を利用した*Porphyromonas gingivalis*検出用デバイスの開発  
○高山和人, 内藤裕樹, 石原容子, 吉居英一, 佐久間徹郎  
(株式会社ジーシー)  
Development of *Porphyromonas gingivalis* Detecting Device Using Immunochromatography  
○Kazuto Takayama, Hiroki Naito, Yoko Ishihara, Eiichi Yoshii, Tetsuro Sakuma  
(GC Corporation)
- P-47  
[2609] 臼歯部インプラント頰側の歯槽骨及び軟組織の形態変化～前向き臨床研究～（第3報）  
○大石慶二, 詫間俊夫, 米田 哲, 永田俊彦  
(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 歯周歯内治療学分野)  
Morphological changes of buccal bone and soft tissues around posterior implants: a prospective  
clinical study (Part 3)  
○Keiji Oishi, Toshio Takuma, Satoshi Yoneda, Toshihiko Nagata  
(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Health Biosciences,  
The University of Tokushima Graduate School)
- P-48  
[2899] Glind Care®を使ってブラキシズム患者の側頭筋にバイオフィードバックをかけた臨床的研究  
○赤堀 康  
(あかほり歯科医院)  
The clinical study that a biofeedback treatment to the temporal muscle of the bruxism patient  
using Glind Care®  
○Yasushi Akahori  
(Akahori dental clinic)



- P-49  
[2901] 多毛症を合併した先天性歯肉増殖症患者由来歯肉線維芽細胞のカテプシン活性の検討  
○荒川 真<sup>1</sup>, 半井英雄<sup>1</sup>, 山下明子<sup>1</sup>, 岩本義博<sup>2</sup>, 鈴木茂樹<sup>1</sup>, 西村英紀<sup>1</sup>  
(広島大学大学院・医歯薬保健学研究院・健康増進歯学分野<sup>1</sup>, 篠原歯科医院<sup>2</sup>)  
Comparative study on cathepsin activity in gingival fibroblasts derived from congenital gingival overgrowth patients with hirsutism and normal controls  
○Makoto Arakawa<sup>1</sup>, Hideo Nakarai<sup>1</sup>, Akiko Yamashita<sup>1</sup>, Yoshihiro Iwamoto<sup>2</sup>, Shigeki Suzuki<sup>1</sup>, Fusanori Nishimura<sup>1</sup>  
(Department of Dental Science for Health Promotion, Institute of Biomedical and Health Sciences, Hiroshima University<sup>1</sup>, Shinohara Dental Clinic<sup>2</sup>)
- P-50  
[2901] 骨 Paget 病との関連が疑われる小児の歯周炎症例  
○町頭三保<sup>1</sup>, 中村 梢<sup>2</sup>, 中村利明<sup>2</sup>, 鎌下祐次<sup>3</sup>, 仙波伊知郎<sup>4</sup>, 下田平貴子<sup>5</sup>, 野口和行<sup>2</sup>  
(鹿児島大学医学部・歯学部附属病院歯周病科<sup>1</sup>, 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野<sup>2</sup>, 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院口腔顎顔面補綴学分野<sup>3</sup>, 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科口腔病理解析学分野<sup>4</sup>, 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院臨床技術部<sup>5</sup>)  
A case report of periodontitis in a child with Paget disease of bone.  
○Miho Machigashira<sup>1</sup>, Kozue Hasegawa-nakamura<sup>2</sup>, Toshiaki Nakamura<sup>2</sup>, Yuji Kamashita<sup>3</sup>, Ichiro Semba<sup>4</sup>, Takako Shimotahira<sup>5</sup>, Kazuyuki Noguchi<sup>2</sup>  
(Periodontics, Kagoshima University Medical and Dental Hospital<sup>1</sup>, Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate school of Medical and Dental sciences<sup>2</sup>, Prosthodontic Restration, Kagoshima University Medical and Dental Hospital<sup>3</sup>, Department of Oral Pathology, Kagoshima University Graduate school of Medical and Dental sciences<sup>4</sup>, Division of Clinical Engineering, Kagoshima University Medical and Dental Hospital<sup>5</sup>)
- P-51  
[3001] 塩化セチルピリジニウム (CPC) 配合デンタルリンスの歯周病予防効果  
～ ITT (Intention-to-Treat) 解析結果～  
○戸畑温子<sup>4</sup>, 北村正博<sup>1</sup>, 稲垣幸司<sup>2</sup>, 藤田 剛<sup>3</sup>, 前田憲一郎<sup>1</sup>, 三木康史<sup>1</sup>, 田内拓史<sup>1</sup>, 小笹匡雄<sup>1</sup>, 水谷大樹<sup>2</sup>, 藤村岳樹<sup>2</sup>, 河口浩之<sup>3</sup>, 水野智仁<sup>3</sup>, 應原一久<sup>3</sup>, 林よしこ<sup>4</sup>, 井上美紗<sup>4</sup>, 栗原英見<sup>3</sup>, 野口俊英<sup>2</sup>, 村上伸也<sup>1</sup>  
(大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座<sup>1</sup>, 愛知学院大学歯学部歯周病学講座<sup>2</sup>, 広島大学大学院医歯薬学総合研究科先進医療開発科学講座<sup>3</sup>, サンスター株式会社オーラルケア事業部オーラルケミカルグループ<sup>4</sup>)  
Efficacy of a cetylpyridinium chloride mouthrinse for the prevention of periodontal diseases: ITT (Intention-to-Treat) analysis  
○Haruko Tobata<sup>4</sup>, Masahiro Kitamura<sup>1</sup>, Koji Inagaki<sup>2</sup>, Tsuyoshi Fujita<sup>3</sup>, Kenichiro Maeda<sup>1</sup>, Koji Miki<sup>1</sup>, Takushi Tauchi<sup>1</sup>, Masao Ozasa<sup>1</sup>, Hiroki Mizutani<sup>2</sup>, Takeki Fujimura<sup>2</sup>, Hiroyuki Kawaguchi<sup>3</sup>, Noriyoshi Mizuno<sup>3</sup>, Kazuhisa Ouhara<sup>3</sup>, Yoshiko Hayashi<sup>4</sup>, Misa Inoue<sup>4</sup>, Hidemi Kurihara<sup>3</sup>, Toshihide Noguchi<sup>2</sup>, Shinya Murakami<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Periodontology, School of Dentistry Aichi Gakuin University<sup>2</sup>, Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical Sciences Hiroshima University<sup>3</sup>, Oral Chemical Group, Oral Care Business Unit, Sunstar Inc.<sup>4</sup>)

ポスター会場 (第1日)

P-52

[3001]

塩化セチルピリジニウム (CPC) 配合デンタルリンスの臨床的及び生化学・細菌学的評価

○樋口愛介<sup>4</sup>, 北村正博<sup>1</sup>, 稲垣幸司<sup>2</sup>, 藤田 剛<sup>3</sup>, 前田憲一郎<sup>1</sup>, 三木康史<sup>1</sup>, 田内拓史<sup>1</sup>, 小笹匡雄<sup>1</sup>, 水谷大樹<sup>2</sup>, 藤村岳樹<sup>2</sup>, 河口浩之<sup>3</sup>, 水野智仁<sup>3</sup>, 應原一久<sup>3</sup>, 林よしこ<sup>4</sup>, 戸畑温子<sup>4</sup>, 井上美紗<sup>4</sup>, 栗原英見<sup>3</sup>, 野口俊英<sup>2</sup>, 村上伸也<sup>1</sup>

(大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座<sup>1</sup>, 愛知学院大学歯学部歯周病学講座<sup>2</sup>, 広島大学大学院医歯薬学総合研究科先進医療開発科学講座<sup>3</sup>, サンスター株式会社オーラルケア事業部オーラルケミカルグループ<sup>4</sup>)

Clinical, biochemical and microbiological evaluations of a cetylpyridinium chloride mouthrinse.

○Aisuke Higuchi<sup>4</sup>, Masahiro Kitamura<sup>1</sup>, Koji Inagaki<sup>2</sup>, Tsuyoshi Fujita<sup>3</sup>, Kenichiro Maeda<sup>1</sup>, Koji Miki<sup>1</sup>, Takushi Tauchi<sup>1</sup>, Masao Ozasa<sup>1</sup>, Hiroki Mizutani<sup>2</sup>, Takeki Fujimura<sup>2</sup>, Hiroyuki Kawaguchi<sup>3</sup>, Noriyoshi Mizuno<sup>3</sup>, Kazuhisa Ouhara<sup>3</sup>, Yoshiko Hayashi<sup>4</sup>, Haruko Tobata<sup>4</sup>, Misa Inoue<sup>4</sup>, Hidemi Kurihara<sup>3</sup>, Toshihide Noguchi<sup>2</sup>, Shinya Murakami<sup>1</sup>

(Department of Periodontology, Osaka University Graduate School of Dentistry<sup>1</sup>, Department of Periodontology, School of Dentistry Aichi Gakuin University<sup>2</sup>, Department of Periodontal Medicine, Graduate School of Biomedical Sciences Hiroshima University<sup>3</sup>, Oral Chemical Group, Oral Care Business Unit, Sunstar Inc.<sup>4</sup>)

P-53

[3102]

歯間ブラシの衛生管理に関する研究-ブラシ, シリコンゴムおよびゴムタイプの比較-

○宮崎晶子<sup>1</sup>, 三上正人<sup>2</sup>, 両角祐子<sup>3</sup>, 佐藤治美<sup>1</sup>, 土田智子<sup>1</sup>, 筒井紀子<sup>1</sup>, 原田志保<sup>1</sup>, 菊地ひとみ<sup>1</sup>, 高塩智子<sup>4</sup>, 今出昌一<sup>5</sup>, 佐野 晃<sup>5</sup>, 佐藤 聡<sup>3</sup>

(日本歯科大学新潟短期大学<sup>1</sup>, 日本歯科大学新潟生命歯学部微生物学講座<sup>2</sup>, 日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座<sup>3</sup>, 日本歯科大学新潟病院総合診療科<sup>4</sup>, デンタルプロ株式会社<sup>5</sup>)

Effects of Sanitary Management for Interdental Toothbrush -Comparison with Brush type, Silicon type and rubber type-

○Akiko Miyazaki<sup>1</sup>, Masato Mikami<sup>2</sup>, Yuko Morozumi<sup>3</sup>, Harumi Sato<sup>1</sup>, Satoko Tsuchida<sup>1</sup>, Noriko Tsutsui<sup>1</sup>, Shiho Harada<sup>1</sup>, Hitomi Kikuchi<sup>1</sup>, Tomoko Takashio<sup>4</sup>, Shoichi Imade<sup>5</sup>, Akira Sano<sup>5</sup>, Soh Sato<sup>3</sup>

(The Nippon Dental University College at Niigata<sup>1</sup>, Department of Microbiology, The Nippon Dental University School of life Dentistry at Niigata<sup>2</sup>, Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of life Dentistry at Niigata<sup>3</sup>, Comprehensive Dental Care, The Nippon Dental University Niigata Hospital<sup>4</sup>, DENTALPRO. Co.,Ltd.<sup>5</sup>)

P-54

[3103]

酸化グラフェンおよびグラフェンによる歯根象牙質コーティングとタンパク質吸着性の評価

○西田絵利香<sup>1</sup>, 宮治裕史<sup>1</sup>, 辻妹井子<sup>2</sup>, 田中佐織<sup>1</sup>, 金山和泉<sup>1</sup>, 川浪雅光<sup>1</sup>

(北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学講座歯周・歯内療法学教室<sup>1</sup>, 三菱ガス化学株式会社<sup>2</sup>)

Evaluation of root dentin coating and protein adsorption ability of graphene and graphene oxide .

○Erika Nishida<sup>1</sup>, Hirofumi Miyaji<sup>1</sup>, Maiko Tsuji<sup>2</sup>, Saori Tanaka<sup>1</sup>, Izumi Kanayama<sup>1</sup>, Masamitsu Kawanami<sup>1</sup>

(Department of Periodontology and Endodontology, Division of Oral Health Science, Hokkaido University Graduate School of Dental Medicine<sup>1</sup>, Mitsubishi Gas Chemical Company, Inc.<sup>2</sup>)



- P-55  
[3103] LIPUS照射によるヒト歯槽骨骨膜由来細胞スフェロイドの微細構造的変化  
○川津布美<sup>1</sup>, 前田賢太<sup>1</sup>, 日高恒輝<sup>1</sup>, 宗正憲和<sup>1,3</sup>, 田胡和浩<sup>1</sup>, 光家由紀子<sup>1</sup>, 根本賢治<sup>1</sup>, 辻上 弘<sup>1</sup>, 東 一善<sup>2</sup>, 高橋 理<sup>2</sup>, 出口眞二<sup>1</sup>  
(神奈川歯科大学大学院歯周組織再生学講座<sup>1</sup>, 神奈川歯科大学大学院神経組織発生学講座<sup>2</sup>, 自治医科大学医学部歯科口腔外科学講座<sup>3</sup>)
- Fine structure of low intensity pulsed ultrasound on alveolar bone periosteal cell spheroids  
○Fumi Kawatsu<sup>1</sup>, Kenta Maeda<sup>1</sup>, Kouki Hidaka<sup>1</sup>, Norikazu Munemasa<sup>1,3</sup>, Kazuhiro Tago<sup>1</sup>, Yukiko Koke<sup>1</sup>, Kenji Nemoto<sup>1</sup>, Hiroshi Tsujigami<sup>1</sup>, Kazuyoshi Higashi<sup>2</sup>, Osamu Takahashi<sup>2</sup>, Shinji Deguchi<sup>1</sup>  
(Department of Periodontal Regeneration, Kanagawa Dental College Graduate School<sup>1</sup>, Department of Neuroanatomy, Histology and Embryology, Kanagawa Dental College Graduate School<sup>2</sup>, Department of Oral & Maxillofacial Surgery, Jichi Medical University<sup>3</sup>)
- P-56  
[3104] 光ファイバ表面プラズモン共鳴センサを用いた歯周病原細菌由来病原因子の定量法の構築 第2報  
○大西英知<sup>1</sup>, 荒川真一<sup>2</sup>, 小野裕貴<sup>1</sup>, 市村 光<sup>1</sup>, 林丈一郎<sup>1</sup>, 申 基喆<sup>1</sup>  
(明海大学歯学部 口腔生物再生医工学講座 歯周病学分野<sup>1</sup>, 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 生涯口腔保健衛生学分野<sup>2</sup>)
- Construction of fiber-optic surface plasmon resonance sensor system for measurements of periodontopathic bacteria-derived virulence factor -Second report  
○Hidetomo Onishi<sup>1</sup>, Shinichi Arakawa<sup>2</sup>, Yuki Ono<sup>1</sup>, Kou Ichimura<sup>1</sup>, Joichiro Hayashi<sup>1</sup>, Kitetsu Shin<sup>1</sup>  
(Division of Periodontology, Department of Oral Biology & Tissue Engineering, School of Dentistry, Meikai University<sup>1</sup>, Section of Lifetime Oral Health Care Sciences, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University<sup>2</sup>)
- KAP-01  
[2504] Clinical outcomes of osteotome versus reamer-mediated sinus floor elevation with simultaneous implant placement: A 2-year retrospective study  
○On-yu Bae<sup>1</sup>, Young-sung Kim<sup>1,2</sup>, Young-kyoo Lee<sup>1</sup>  
(Department of Periodontics, Asan Medical Center<sup>1</sup>, Department of Dentistry, College of Medicine, University of Ulsan<sup>2</sup>)
- KAP-02  
[2203] Isorhamnetin inhibits Prevotella intermedia lipopolysaccharide-induced production of interleukin-6 in murine macrophages via anti-inflammatory heme oxygenase-1 induction and inhibition of NF- $\kappa$ B and STAT1 activation  
○Sung-jo Kim  
(Department of Periodontology, School of Dentistry, Pusan National University, Yangsan, Gyeongsangnam-do, Korea)
- KAP-03  
[2506] Biological effect of various bone substitute on the change of platelet activation and initial cytokine release kinetics  
○Joong-hee Park  
(Department of periodontology, Graduate School (college of dentistry), Dankook University)

A会場 (第2日)

# プログラム

## A会場 (太陽)

第2日 6月1日 (土)

8:30 受付開始

### 特別講演2 (9:30~11:30)

[研修コード]

座長 昭和大学歯学部歯周病学講座 山本松男 先生

[2609]

Epidemiology, diagnosis and treatment of peri-implantitis.

Department of Health Sciences, University of Kristianstad, Sweden

Professor Stefan Renvert

### 一般演題5 A-04~A-08 (11:40~12:30)

会場  
順番  
時間

【演題番号】

[研修コード]

A-04-1140

[2609]

座長 北海道医療大学歯学部 口腔機能再建・修復学系 歯周歯内治療学分野 古市保志 先生

インプラント周囲炎と歯周炎では構成種と共起・排除関係が異なる

○丸山緑子<sup>1</sup>, 竹内康雄<sup>1</sup>, 丸山史人<sup>2</sup>, 小柳達郎<sup>1</sup>, 中川一路<sup>2</sup>, 和泉雄一<sup>1</sup>

(東京医科歯科大学医歯学総合研究科生体硬組織再生学講座歯周病学分野<sup>1</sup>, 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科細菌感染制御学分野<sup>2</sup>)

The microbiota of peri-implantitis are different from that of periodontitis

○Noriko Maruyama<sup>1</sup>, Yasuo Takeuchi<sup>1</sup>, Fumito Maruyama<sup>2</sup>, Tatsuro Koyanagi<sup>1</sup>,  
Ichiro Nakagawa<sup>2</sup>, Yuichi Izumi<sup>1</sup>

(Department of Periodontology, Tokyo Medical & Dental University<sup>1</sup>, Section of Bacterial Pathogenesis, Tokyo Medical & Dental University<sup>2</sup>)

A-05-1150

[3101]

抗菌光線力学療法を用いたインプラント周囲炎の治療法に関する *in vitro* 研究

○寺西麻里奈, 谷田部一大, 丸山実樹, 渡辺和志, 石井麻紀子, 大塚秀春, 申 基喆  
(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)

The effect of antimicrobial photodynamic therapy on peri-implantitis -an *in vitro* study-

○Marina Teranishi, Kazuhiro Yatabe, Miki Maruyama, Kazuyuki Watanabe,  
Makiko Ishii, Hideharu Otsuka, Kitetsu Shin

(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry)

A-06-1200

[3101]

抗菌光線力学療法を用いたインプラント周囲炎の非外科的治療効果

○成田宗隆, 辰巳順一, 林 鋼兵, 吉本達也, 山村加奈子, 難波智美, 申 基喆  
(明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野)

The effect of antimicrobial photodynamic therapy on non-surgical therapy for peri-implantitis patient.

○Munetaka Narita, Junichi Tatsumi, Kouhei Hayashi, Tatsuya Yoshimoto,  
Kanako Yamamura, Satomi Namba, Kitetsu Shin

(Division of Periodontology, Department of Oral Biology and Tissue Engineering, Meikai University School of Dentistry)



**座長 神奈川歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野 出口眞二 先生**

- A-07-1210  
[3103] TGF- $\beta$  2 固定化チタンが骨形成に与える影響  
○鈴木琢磨<sup>1</sup>, 川本忠文<sup>2</sup>, 五味一博<sup>1</sup>  
(鶴見大学大学院歯学研究科歯周病学講座<sup>1</sup>, 鶴見大学歯学部RI研究センター<sup>2</sup>)  
Effect of bone formation on TGF- $\beta$  2 immobilized titanium  
○Takuma Suzuki<sup>1</sup>, Tadafumi Kawamoto<sup>2</sup>, Kazuhiro Gomi<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, Graduate School of Dental Medicine, Tsurumi University<sup>1</sup>, RI Research Institute, School of Dental Medicine, Tsurumi University<sup>2</sup>)

- A-08-1220  
[3103] 高気孔性PLGA/ $\beta$ -TCPスキャフォールドの骨増生効果  
○吉田 崇, 宮治裕史, 大谷香織, 井上加奈, 井原朝子, 小川幸佑, 島田 歩, 川浪雅光  
(北海道大学大学院歯学研究科口腔保健科学講座歯周・歯内療法学教室)  
Effect of highly porous PLGA/ $\beta$ -TCP scaffold on bone augmentation  
○Takashi Yoshida, Hirofumi Miyaji, Kaori Otani, Kana Inoue, Asako Ibara,  
Kosuke Ogawa, Ayumu Shimada, Masamitsu Kawanami  
(Hokkaido of University Graduate school of Dental Medicine Department of Periodontology&Endodontology Division of Oral Health Science)

**ランチセッション ① (12:40~13:20)**

共催：株式会社松風

- [研修コード]  
[2504] **座長 日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座 沼部幸博 先生**  
歯肉溝滲出液を用いた歯周組織検査キット・PTMキット  
- 歯周炎患者、インプラント周囲炎患者への応用 -  
東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野 秋月達也 先生

**シンポジウム ② (13:30~15:30)**

**歯周病を通してインプラント周囲炎をとらえる**

- [2609] **座長 日本大学松戸歯学部 歯周治療学 小方頼昌 先生**  
インプラント周囲の上皮封鎖性はどこまで解明されているか?  
九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座インプラント・義歯補綴学分野 熱田 生 先生
- [2609] 日本におけるインプラント周囲炎の現状と問題点  
東京医科歯科大学歯学部附属病院 インプラント外来 宗像源博 先生
- [2609] インプラント周囲の細菌叢－わかっていること・いないこと－  
東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 生体支持組織学講座歯周病学分野 竹内康雄 先生
- [2609] インプラント周囲炎の治療における除染法を考察する  
宮崎市開業, 松井歯科医院 松井孝道 先生

**認定医・専門医教育講演 (15:40~16:40)**

- [2906] **座長 明海大学歯学部口腔生物再生医工学講座歯周病学分野 申 基喆 先生**  
超高齢社会に向けての歯周病治療  
松本歯科大学歯科保存学第1講座 吉成伸夫 先生

## B会場（大ホール）

第2日 6月1日（土）

### 歯科衛生士教育講演（11：40～12：40）

[研修コード]  
[2504]

座長 朝日大学歯学部歯周病学分野（口腔感染医療学講座） 渋谷俊昭 先生  
歯周治療に歯科衛生士がどこまでかかわれるか  
—これからの歯科衛生士のあり方を考える—

谷口歯科医院 谷口威夫 先生

## C会場（小ホール）

### 歯科衛生士回演 1 HC-01～HC-04（9：00～9：40）

会場  
順番  
時間

【演題番号】

[研修コード]

HC-01-0900

[2504]

座長 朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯周病学分野 渋谷俊昭 先生

広汎型重度歯周炎患者に対し包括的に歯周治療を行った一症例

○高田千津, 谷下人六, 伊藤小百合, 竹田ひとみ  
(谷下歯科医院)

A case report of comprehensive therapy for severe generalized chronic periodontitis

○Tizu Takata, Hitomutu Tanisita, Sayuri Itou, Hitomi Takeda  
(Tanisita Dental Clinic)

HC-02-0910

[2504]

重度慢性歯周炎患者に歯周基本治療を行い口腔内への関心を高めた一症例

○大塚英里  
(医療法人 ナディアパークデンタルクリニック)

A case report of severe chronic periodontitis patient who came to have a huge interest in the oral health through periodontal initial therapy.

○Eri Otsuka  
(Nadyapark dental clinic)

座長 日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座 沼部幸博 先生

HC-03-0920

[2504]

ブロック毎のSRP後にアジスロマイシン服用を併用したFull Mouth-SRP法で歯周炎が改善した症例

○小川希和子<sup>1,2</sup>, 山口竜亮<sup>1,2</sup>, 西 琢磨<sup>2,3</sup>, 高橋美帆<sup>1,2</sup>, 五味一博<sup>4</sup>, 市丸英二<sup>1,2</sup>  
( (医) くらうえ市丸歯科<sup>1</sup>, 新鳥栖インプラント歯周病センター<sup>2</sup>, さくらデンタルクリニック<sup>3</sup>, 鶴見大学歯学部歯周病学講座<sup>4</sup> )

A case report: full mouth scaling and root planing (SRP) combined with azithromycin administration following conventional quadrant SRP for a chronic periodontitis patient.

○Kiwako Ogawa<sup>1,2</sup>, Ryusuke Yamaguchi<sup>1,2</sup>, Takuma Nishi<sup>2,3</sup>, Miho Takahashi<sup>1,2</sup>, Kazuhiro Gomi<sup>4</sup>, Eiji Ichimaru<sup>1,2</sup>  
( (Medical Corporation) Ichimaru Dental Office, KURANOUE<sup>1</sup>, Shin-Tosu Periodontal & Implant Dentistry Center<sup>2</sup>, Sakura Dental Clinic<sup>3</sup>, Tsurumi University, School of Dental Medicine, Department of Periodontology<sup>4</sup> )



- HC-04-0930 上顎前歯部唇側辺縁歯肉の発赤の改善に苦慮した一症例  
[2504] ○吉田エミ, 金子 至, 関根浩二  
(医療法人創志会 金子歯科医院)  
A refractory case for improving the redness of labial marginal gingiva on anterior maxilla  
○Emi Yoshida, Itaru Kaneko, Koji Sekine  
(Medical Corporation Soushikai Kaneko Dental Clinic (Nagano Omachi City))

**市民公開講座** (13:30～14:30)

- [研修コード] 座長 昭和大学口腔癌包括研究センター 立川哲彦 先生  
[3104] 未来の歯科治療としての歯科再生医療  
東京理科大学・総合研究機構 辻 孝 先生

D会場 (第2日)

## D会場 (蓬莱)

第2日 6月1日 (土)

### 歯科衛生士口演② HD-01～HD-03 (9:00～9:30)

会順時  
場番間

【演題番号】

[研修コード]

HD-01-0900

[2402]

座長 東京医科歯科大学 図書館情報メディア機構 教育メディア開発部 木下淳博 先生  
膿胸を発症した広汎型重度慢性歯周炎患者の治療経験

○村井一見, 川野知子, 橋谷 進  
(宝塚市立病院 歯科口腔外科)

Periodontal treatment of empyema patient by severe generalized chronic periodontitis

○Hitomi Murai, Tomoko Kawano, Susumu Hashitani  
(Takarazuka Municipal Hospital Oral and Maxillofacial Surgery)

HD-02-0910

[2402]

うつ病を有する2型糖尿病患者の血糖コントロールに歯周治療が貢献した一症例

○千葉由利子  
(医療法人百成会 ちば歯科医院)

Successful periodontal treatment for glycemic control in a type 2 diabetic patient with depression.

○Yuriko Chiba  
(Chiba Dental Office)

HD-03-0920

[2504]

産科併設歯科における“母子歯科保健システム”を活用した歯周病予防の取り組み

○石田房子<sup>1</sup>, 佐々木知津<sup>1</sup>, 大森一弘<sup>2</sup>, 滝川雅之<sup>1</sup>  
(医療法人緑風会 ハロー歯科<sup>1</sup>, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野<sup>2</sup>)

The preventive approach for the patients with pregnancy associated-gingivitis using maternal-child dental health system

○Fusako Ishida<sup>1</sup>, Chizu Sasaki<sup>1</sup>, Kazuhiro Omori<sup>2</sup>, Masayuki Takigawa<sup>1</sup>  
(Hello Dental Clinic<sup>1</sup>, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>2</sup>)

### 一般演題⑥ D-09～D-13 (11:40～12:30)

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野 野口和行 先生

D-09-1140

[2504]

IL-6はIL-1 $\beta$ が誘導するヒト歯根膜由来細胞のCCL20産生を増強する

○細川義隆<sup>1</sup>, 細川育子<sup>1</sup>, 進藤 智<sup>1</sup>, 尾崎和美<sup>2</sup>, 松尾敬志<sup>1</sup>  
(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 歯科保存学分野<sup>1</sup>, 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 口腔保健支援学分野<sup>2</sup>)

IL-6 enhances CCL20 production from IL-1 $\beta$ -stimulated human periodontal ligament cells

○Yoshitaka Hosokawa<sup>1</sup>, Ikuko Hosokawa<sup>1</sup>, Satoru Shindo<sup>1</sup>, Kazumi Ozaki<sup>2</sup>, Takashi Matsuo<sup>1</sup>  
(Department of Conservative Dentistry, The University of Tokushima Graduate School<sup>1</sup>, Department of Oral Health Care Promotion, The University of Tokushima Graduate School<sup>2</sup>)



- D-10-1150  
[2504] 低酸素状態が歯根膜細胞のPLAP-1発現に及ぼす影響  
○山本智美, 竹立匡秀, 伊山舜吉, 沢田啓吾, 栗田敏仁, 山羽聡子, 梶川哲宏, 小笹匡雄,  
山田 聡, 村上伸也  
(大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫学制御講座 (口腔治療学教室))  
Hypoxia Stimulates PLAP-1 Expression on Periodontal Ligament Cells  
○Satomi Yamamoto, Masahide Takedachi, Mitsuyoshi Iyama, Keigo Sawada,  
Toshihito Awata, Satoko Yamaba, Tetsuhiro Kajikawa, Masao Ozasa, Satoru Yamada,  
Shinya Murakami  
(Department of Periodontology ,Osaka University Graduate School of Dentistry)
- D-11-1200  
[2504] ヒト歯根膜細胞伸展刺激による骨形成タンパク質-2 (BMP-2) の発現誘導  
○鈴木理紗子, 根本英二, 島内英俊  
(東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座 歯内歯周治療学分野)  
Cyclic stretch induces the expression of bone morphogenetic protein-2 in human periodontal  
ligament cells  
○Risako Suzuki, Eiji Nemoto, Hidetoshii Shimauchi  
(Department of Periodontology and Endodontology Tohoku University Graduate School  
of Dentistry)

**座長 奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野 高橋慶壮 先生**

- D-12-1210  
[2299] マウスのCD49f陽性顎下腺細胞が発現する成長因子の探究  
○池田淳史<sup>1</sup>, 峯柴淳二<sup>2</sup>, 前田博史<sup>1</sup>, 高柴正悟<sup>1</sup>  
(岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻 病態機構学講座 歯周病態学分  
野<sup>1</sup>, 岡山大学病院 歯周科<sup>2</sup>)  
Growth factors expressed by CD49f positive cells isolated from mouse salivary glands  
○Atsushi Ikeda<sup>1</sup>, Junji Mineshiba<sup>2</sup>, Hiroshi Maeda<sup>1</sup>, Shogo Takashiba<sup>1</sup>  
(Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate  
School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Science<sup>1</sup>, Department of  
Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital<sup>2</sup>)
- D-13-1220  
[2105] 齲蝕と歯周疾患のリスク評価の検討 (第1報)  
○金子 至<sup>1</sup>, 関根浩二<sup>1</sup>, 神庭光司<sup>2</sup>  
(医療法人創志会 金子歯科医院 (長野県大町市)<sup>1</sup>, 神庭歯科医院<sup>2</sup>)  
Risk evaluation of caries and periodontal disease (the first report)  
○Itaru Kaneko<sup>1</sup>, Koji Sekine<sup>1</sup>, Koji Kamba<sup>2</sup>  
(Medical Corporation Soushikai Kaneko Dental Clinic (Nagano Omachii City)<sup>1</sup>,  
Kamba Dental Clinic<sup>2</sup>)

**ランチオンセミナー② (12:40~13:20)**

- [研修コード] 共催：サンスター株式会社  
[2504] 塩化セチルピリジニウム (CPC) 配合液体製剤の使用効果  
大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座  
歯周病分子病態学・歯周病診断制御学分野 村上伸也 先生

**臨床 (認定医・専門医) ポスター討論 (16:40~17:30)**

## E会場 (研修室)

第2日 6月1日 (土)

一般演題7 E-01 ~ E-05 (11:40 ~ 12:30)

会場  
順番  
時間

【演題番号】

[研修コード]

E-01-1140

[2499]

座長 広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 統合健康科学部門 健康増進歯学 西村英紀 先生

*Porphyromonas gingivalis* 口腔感染はマウス腸内細菌叢を変動させインスリン抵抗性を誘導する

○山崎和久<sup>1</sup>, 有松 圭<sup>1,2</sup>, 土門久哲<sup>2,4</sup>, 山田ひとみ<sup>1,2</sup>, 宮内小百合<sup>1,2</sup>, 宮澤春菜<sup>1,2</sup>,  
皆川高嘉<sup>1,2</sup>, 中島麻由佳<sup>1,2</sup>, 中島貴子<sup>3</sup>, 多部田康一<sup>2</sup>

(新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野<sup>1</sup>, 新潟大学大学院医歯学総合研究科  
歯周診断・再建学分野<sup>2</sup>, 新潟大学医歯学総合病院歯科総合診療部<sup>3</sup>, 日本学術振興会特別  
研究員PD<sup>4</sup>)

Oral infection with *Porphyromonas gingivalis* induces insulin resistance via dysbiosis of gut microbiota in mice

○Kazuhisa Yamazaki<sup>1</sup>, Kei Arimatsu<sup>1,2</sup>, Hisanori Domon<sup>2,4</sup>, Hitomi Yamada<sup>1,2</sup>,  
Sayuri Miyauchi<sup>1,2</sup>, Haruna Miyazawa<sup>1,2</sup>, Takayoshi Minagawa<sup>1,2</sup>, Mayuka Nakajima<sup>1,2</sup>,  
Takako Nakajima<sup>3</sup>, Koichi Tabeta<sup>2</sup>

(Laboratory of Periodontology and Immunology, Division of Oral Science for Health  
Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences<sup>1</sup>,  
Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University  
Graduate School of Medical and Dental Sciences<sup>2</sup>, General Dentistry and Clinical  
Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital<sup>3</sup>, Reseach Fellow of  
Japan Society for the Promotion of Science<sup>4</sup>)

E-02-1150

[2499]

*Porphyromonas gingivalis* 口腔感染マウスモデルで誘導されるインスリン抵抗性は脂肪組織及び肝臓における炎症反応と関連する

○有松 圭<sup>1,2</sup>, 土門久哲<sup>2,4</sup>, 山田ひとみ<sup>1,2</sup>, 宮内小百合<sup>1,2</sup>, 宮沢春菜<sup>1,2</sup>, 皆川高嘉<sup>1,2</sup>,  
中島麻由佳<sup>1,2</sup>, 中島貴子<sup>3</sup>, 多部田康一<sup>2</sup>, 山崎和久<sup>1</sup>

(新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野<sup>1</sup>, 新潟大学大学院医歯学総合研究科  
歯周診断・再建学分野<sup>2</sup>, 新潟大学医歯学総合病院歯科総合診療部<sup>3</sup>, 日本学術振興会特別  
研究員PD<sup>4</sup>)

Inflammatory response in the adipose tissue and liver in the adipose tissue and liver is associated with insulin resistance in mice.

○Kei Arimatsu<sup>1,2</sup>, Hisanori Domon<sup>2,4</sup>, Hitomi Yamada<sup>1,2</sup>, Sayuri Miyauchi<sup>1,2</sup>,  
Haruna Miyazawa<sup>1,2</sup>, Takayoshi Mianagawa<sup>1,2</sup>, Mayuka Nakajima<sup>1,2</sup>, Takako Nakajima<sup>3</sup>,  
Koichi Tabeta<sup>2</sup>, Kazuhisa Yamazaki<sup>1</sup>

(Laboratory of Periodontology and Immunology, Division of Oral Science for Health  
Promotion, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences<sup>1</sup>,  
Division of Periodontology, Department of Oral Biological Science, Niigata University  
Graduate School of Medical and Dental Sciences<sup>2</sup>, General Dentistry and Clinical  
Education Unit, Niigata University Medical and Dental Hospital<sup>3</sup>, Reseach Fellow of  
Japan Society for the Promotion of Science<sup>4</sup>)



E-03-1200

[2402]

歯肉におけるインスリン抵抗性の発現にプロテインキナーゼCおよび酸化ストレスが及ぼす影響

○水谷幸嗣<sup>1,2</sup>, 美馬 晶<sup>2,3</sup>, King George<sup>2</sup>, 和泉雄一<sup>1,4</sup>

(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野<sup>1</sup>, ハーバード大学医学部 ジョスリン糖尿病センター<sup>2</sup>, 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 腎臓内科学分野<sup>3</sup>, 東京医科歯科大学グローバルCOEプログラム歯と骨の分子疾患科学の国際教育拠点<sup>4</sup>)

Obese induces insulin resistance in gingival tissue by PKC activation and oxidative stress

○Koji Mizutani<sup>1,2</sup>, Akira Mima<sup>2,3</sup>, George King<sup>2</sup>, Yuichi Izumi<sup>1,4</sup>

(Department of Periodontology, Graduate School, Tokyo Medical and Dental University<sup>1</sup>, Joslin Diabetes Center, Harvard Medical School<sup>2</sup>, Department of Nephrology, Graduate School of Medicine, Institute of Health Biosciences, University of Tokushima<sup>3</sup>, Global Center of Excellence (GCOE) Program, International Research Center for Molecular Science in Tooth and Bone Diseases, Tokyo Medical and Dental University<sup>4</sup>)

**座長 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔保健学分野 山崎和久 先生**

E-04-1210

[2206]

最終糖化産物が歯肉線維芽細胞における酸化ストレス反応に及ぼす影響

○梶浦由加里, 板東美香, 稲垣裕司, 木戸淳一, 永田俊彦

(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 歯周歯内治療学分野)

Effect of Advanced Glycation End-product on Oxidative Stress Responses in Gingival Fibroblasts

○Yukari Kajiura, Mika Bando, Yuji Inagaki, Kido Jun-ichi, Toshihiko Nagata

(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Health Biosciences, The University of Tokushima Graduate School)

E-05-1220

[2599]

LPS刺激マクロファージ共存下マウスメサングウム細胞における発現遺伝子の網羅的解析

○箸方厚之<sup>1</sup>, 山下明子<sup>1</sup>, 鈴木茂樹<sup>1</sup>, 永安慎太郎<sup>1</sup>, 安孫子宜光<sup>2</sup>, 西村英紀<sup>1</sup>

(広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 統合健康科学部門 健康増進歯学<sup>1</sup>, 日本大学 松戸歯学部 生化学・分子生物学講座<sup>2</sup>)

DNA microarray analysis of mesangial cells co-cultured with macrophages stimulated by low dose LPS.

○Atsushi Hashikata<sup>1</sup>, Akiko Yamashita<sup>1</sup>, Shigeki Suzuki<sup>1</sup>, Shintarou Nagayasu<sup>1</sup>,

Yoshimitsu Abiko<sup>2</sup>, Fusanori Nshimura<sup>1</sup>

(Hiroshima University Graduate School of Biomedical Sciences, Department of Dental Science for Health Promotion<sup>1</sup>, Nihon University School of Dentistry at Matsudo Department of Biochemistry and Molecular Biology<sup>2</sup>)

### ランチオンセミナー③ (12:40~13:20)

[研修コード]

[2504]

共催：プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社

電動歯ブラシを用いた要介護高齢者の口腔ケア

国立長寿医療研究センター 歯科口腔先進医療開発センター

歯科口腔先端診療開発部 角 保徳 先生

## ポスター会場（2階 ロビー）

第2日 6月1日（土）

ポスター準備	8:30～10:00
ポスター掲示	10:00～17:30
ポスター討論	
歯科衛生士	14:30～15:30
臨床（認定医・専門医）	16:40～17:30 ※D会場にて行います。
ポスター撤去	17:30～18:00

【演題番号】

[研修コード]

S-37

### 最優秀臨床ポスター賞受賞（第55回秋季学術大会） **再掲**

[2504]

シクロスポリンおよびシルニジピンによる歯肉増殖を伴う慢性歯周炎の一症例

○色川大輔<sup>1</sup>，齋藤 淳<sup>1</sup>，中崎俊克<sup>2</sup>，大島みどり<sup>3</sup>，山本茂樹<sup>4</sup>

（東京歯科大学歯周病学講座<sup>1</sup>，中崎歯科医院<sup>2</sup>，大島歯科<sup>3</sup>，藤関歯科医院<sup>4</sup>）

A case report of chronic periodontitis with gingival overgrowth induced by cyclosporine and cilnidipine

○Irokawa Daisuke<sup>1</sup>， Saito Atsushi<sup>1</sup>， Nakazaki Toshikatsu<sup>2</sup>， Ohshima Midori<sup>3</sup>， Yamamoto Shigeki<sup>4</sup>

（Department of Periodontology, Tokyo Dental College<sup>1</sup>， Nakazaki Dental Clinic<sup>2</sup>， Ohshima Dental Clinic<sup>3</sup>， Fujiseki Dental Clinic<sup>4</sup>）

S-17

### 優秀臨床ポスター賞受賞（第55回秋季学術大会） **再掲**

[2504]

人工骨移植を行い長期間安定した予後が得られた広範型侵襲性歯周炎の症例

○前田博史<sup>1</sup>，清水明美<sup>1</sup>，澤田弘一<sup>1</sup>，峯柴淳二<sup>2</sup>，山本直史<sup>2</sup>，高柴正悟<sup>1</sup>

（岡山大学大学院 歯歯薬学総合研究科 歯周病態学分野<sup>1</sup>，岡山大学病院 歯周科<sup>2</sup>）

Long-term follow up of successful periodontal therapy with artificial bone graft, a case report

○Maeda Hiroshi<sup>1</sup>， Shimizu Akemi<sup>1</sup>， Sawada Kouichi<sup>1</sup>， Mineshiba Junji<sup>2</sup>， Yamamoto Tadashi<sup>2</sup>， Takashiba Shogo<sup>1</sup>

（Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>1</sup>， Department of Periodontics and Endodontics Okayama University Hospital<sup>2</sup>）

### **臨床（認定医・専門医）ポスター** DP-01～DP-45

DP-01

[2302]

限局型侵襲性歯周炎患者へ経口抗菌療法と Full Mouth Disinfection を行った7年間の経過

○田中真喜，田島祥子，吉野敏明

（吉野歯科診療所 歯周病インプラントセンター）

Treatment of Aggressive periodontitis combined with full mouth disinfection and systemic antimicrobial therapy -7 years observation-; A case report

○Maki Tanaka， Sachiko Tajima， Toshiaki Yoshino

（YOSHINO Dental Office Perio-Implant Center）



- DP-02  
[2303] カルシウム拮抗剤服用患者のメンテナンス23年の経過報告  
○原山周一郎  
(原山歯科医院)  
A case report of 23 years supportive periodontal therapy for the patient treated with calcium channel blocker  
○Shuichiro Harayama  
(Harayama dental office)
- DP-03  
[2305] 慢性歯周炎患者にGTR法を行った16年経過症例  
○景山正登<sup>1</sup>, 伊藤公一<sup>2</sup>  
(景山歯科医院<sup>1</sup>, 日本大学歯学部保存学教室 歯周病学講座<sup>2</sup>)  
A case report on chronic periodontitis patient treated with GTR method over 16 years  
○Masato Kageyama<sup>1</sup>, Koichi Ito<sup>2</sup>  
(Kageyama Dental Clinic<sup>1</sup>, Department of Periodontology Nihon University School of Dentistry<sup>2</sup>)
- DP-04  
[2305] 広汎型慢性歯周炎に対しGTR法およびエムドゲイン®を用いた歯周組織再生療法を行った一症例  
○中山洋平<sup>1,2</sup>, 松村浩禎<sup>1</sup>, 小方頼昌<sup>1,2</sup>  
(日本大学松戸歯学部歯周治療学講座<sup>1</sup>, 日本大学松戸歯学部口腔科学研究所<sup>2</sup>)  
A case report of periodontal regeneration treatment using GTR and Emdogain® for a generalized chronic periodontitis  
○Nakayama Yohei<sup>1,2</sup>, Hiroyoshi Matsumura<sup>1</sup>, Yorimasa Ogata<sup>1,2</sup>  
(Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry at Matsudo<sup>1</sup>, Institute of Oral Science, Nihon University School of Dentistry at Matsudo<sup>2</sup>)
- DP-05  
[2399] 広汎型重度慢性歯周炎の1症例  
○佐藤直人  
(歯科明德町クリニック)  
A case of generalized severe chronic periodontitis  
○Naohito Sato  
(meitokuchou dental clinic)
- DP-06  
[2402] 2型糖尿病に罹患した慢性歯周炎患者に対して歯周治療を行った1症例  
○山之内文彦  
(いがらし歯科医院)  
One case in which periodontal treatment was performed to the chronic periodontitis patient of 2 type diabetes mellitus  
○Fumihiko Yamanouchi  
(Igarashi dental clinic)

ポスター会場 (第2日)

- DP-07  
[2504] 歯周病治療における, 歯周組織再生治療, インプラント再建治療による相乗効果をもたらした症例  
○山下良太<sup>1</sup>, 赤間 淳<sup>2</sup>, 白水一崇<sup>3</sup>, 西明 仁<sup>1</sup>, 原賀義昭<sup>4</sup>, 伊藤憲央<sup>5</sup>, 田中靖彦<sup>6</sup>, 井上雅之<sup>7</sup>, 新徳慶一郎<sup>8</sup>, 金子憲章<sup>9</sup>  
(山下良太歯科クリニック<sup>1</sup>, あかま歯科<sup>2</sup>, 田主丸中央病院<sup>3</sup>, 原賀歯科クリニック<sup>4</sup>, 神原歯科医院<sup>5</sup>, 医療法人恵和会タナカ・デンタル・クリニック<sup>6</sup>, いのうえ歯科 勝谷<sup>7</sup>, 新徳歯科医院<sup>8</sup>, 九州看護福祉大学口腔保健学科<sup>9</sup>)  
A case report of periodontal tissue engineering and implant synergy treatment  
○Ryota Yamashita<sup>1</sup>, Jun Akama<sup>2</sup>, Kzutaka Shiramizu<sup>3</sup>, Hitoshi Nishiaki<sup>1</sup>, Yoshiaki Haraga<sup>4</sup>, Norihisa Itoh<sup>5</sup>, Yasuhiko Tanaka<sup>6</sup>, Masayuki Inoue<sup>7</sup>, Keiichirou Shintoku<sup>8</sup>, Noriaki Kaneko<sup>9</sup>  
(Yamashita Ryota dental clinic<sup>1</sup>, Akama Jun dental clinic<sup>2</sup>, Tanoshimaru central hospital<sup>3</sup>, Haraga Dental Clinic<sup>4</sup>, Kamihara Dental Clinic<sup>5</sup>, Tanaka Dental Clinic<sup>6</sup>, Inoue Dental Clinic Katsutani<sup>7</sup>, Shintoku Dental Clinic<sup>8</sup>, Department of Oral Health Sciences, Kyushu University of Nursing and Social welfare<sup>9</sup>)
- DP-08  
[2504] 薬物性歯肉増殖を伴う広汎型重度慢性歯周炎の1症例  
○中村利明, 野口和行  
(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯周病学分野)  
A case report of severe generalized chronic periodontitis with drug-induced gingival overgrowth  
○Toshiaki Nakamura, Kazuyuki Noguchi  
(Department of Periodontology, Kagoshima University Graduate School of Medical and Dental Sciences)
- DP-09  
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎患者に歯周治療および矯正治療を用い骨のレベリングを行った一症例  
○宮島恒一<sup>1</sup>, 小泉 創<sup>2</sup>, 根本賢治<sup>1</sup>, 鷺見敦司<sup>1</sup>, 杉原俊太郎<sup>1</sup>, 斉藤令子<sup>1</sup>, 小野智嗣<sup>1</sup>, 堤 弘治<sup>1</sup>, 辻上 弘<sup>1</sup>, 出口真二<sup>1</sup>  
(神奈川歯科大学 口腔治療学講座 歯周病学分野<sup>1</sup>, 神奈川歯科大学 成長発達歯科学講座 歯科矯正学分野<sup>2</sup>)  
A case of combined periodontal and orthodontic treatment in a patient with aggressive periodontitis  
○Koichi Miyajima<sup>1</sup>, So Koizumi<sup>2</sup>, Kenji Nemoto<sup>1</sup>, Atusi Sumi<sup>1</sup>, Shuntarou Sugihara<sup>1</sup>, Noriko Saitoh<sup>1</sup>, Satoshi Ono<sup>1</sup>, Koji Tsutsumi<sup>1</sup>, Hiroshi Tsujigami<sup>1</sup>, Shinji Deguchi<sup>1</sup>  
(Department of Oral Medicine, Division of Periodontology, Kanagawa Dental Collage<sup>1</sup>, Department of Craniofacial Growth and Development dentistry, Division of Orthodontics, Kanagawa Dental Collage<sup>2</sup>)
- DP-10  
[2504] ブラキシズムを伴う広汎型慢性歯周炎患者の26年経過症例  
○谷 芳子, 谷 真彦  
(谷歯科医院)  
A case report of severe chronic periodontitis with bruxism followed up for 26 years.  
○Yoshiko Tani, Masahiko Tani  
(Tani Dental Clinic)



- DP-11  
[2504] 咬合に配慮して包括的治療を行った重度歯周炎の症例  
○森 智昌  
(森歯科小児歯科医院)  
A case of comprehensive treatment based on the concept of occlusion for severe periodontitis  
○Tomoyoshi Mori  
(Mori Dental and Pedodontal Clinic)
- DP-12  
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者の一症例  
○前田 亮<sup>1,2</sup>, 穂坂康朗<sup>1,3</sup>, 中川種昭<sup>1</sup>  
(慶應義塾大学医学部歯科口腔外科学教室<sup>1</sup>, 前田歯科医院<sup>2</sup>, ほさか歯科クリニック<sup>3</sup>)  
Periodontal treatment for generalized severe chronic periodontitis;a case report  
○Ryo Maeda<sup>1,2</sup>, Yasuo Hosaka<sup>1,3</sup>, Taneaki Nakagawa<sup>1</sup>  
(Department of Dentistry and Oral Surgery,School of Medicine,Keio University<sup>1</sup>,  
Maeda Dental Clinic<sup>2</sup>, Hosaka Dental Clinic<sup>3</sup>)
- DP-13  
[2504] 咬合性外傷を伴う重度歯周炎に咬合の安定を図りながら歯周治療を行った一症例  
○中村啓嗣  
(なかむら歯科)  
A Case Report of periodontal treatment performed to stabilize the bite while severe  
periodontitis with occlusal trauma  
○Keiji Nakamura  
(Nakamura Dental Clinic)
- DP-14  
[2504] 2型糖尿病の歯周病患者に包括的治療を行った一例  
○関 啓介<sup>1</sup>, 伊藤公一<sup>2</sup>  
(日本大学歯学部附属歯科病院 研修診療部 卒直後研修科<sup>1</sup>, 日本大学歯学部 保存学  
教室 歯周病学講座<sup>2</sup>)  
A case report of comprehensive treatment for chronic periodontitis with type2 diabetes  
○Keisuke Seki<sup>1</sup>, Koichi Ito<sup>2</sup>  
(Nihon University School of Dentistry Dental Hospital General Practice Residency<sup>1</sup>,  
Department of Periodontology, Nihon University School of Dentistry<sup>2</sup>)
- DP-15  
[2504] 広汎型慢性歯周炎患者の1症例  
○宮澤 進  
(宮澤歯科医院)  
A case report of generalized chronic periodontitis  
○Susumu Miyazawa  
(Miyazawa Dental Clinic)
- DP-16  
[2504] エムドゲイン®により再生療法を試みた一症例  
○菅野恭子<sup>1,3</sup>, 吉峰正彌<sup>3</sup>, 藤井俊朗<sup>2</sup>, 松村彰子<sup>1</sup>, 鴨井久博<sup>3</sup>  
(雑司ヶ谷デンタルクリニック<sup>1</sup>, たけした歯科<sup>2</sup>, 日本医科大学千葉北総病院<sup>3</sup>)  
One case that tried reproduction therapy by EMDOGAIN®  
○Kyoko Sugeno<sup>1,3</sup>, Masaya Yoshimine<sup>3</sup>, Toshiaki Hujii<sup>2</sup>, Akiko Matsumura<sup>1</sup>,  
Hisahiro Kamo<sup>3</sup>  
(Zoushigaya Dental Clinic<sup>1</sup>, Takeshita Dental Clinic<sup>2</sup>, Nippon Medical School Chiba  
Hokusoh Hospital<sup>3</sup>)

ポスター会場 (第2日)

- DP-17  
[2504] 重度慢性歯周炎患者に包括的治療を行った一症例  
○大西定彦, 大西規子  
(大西歯科医院)  
A case report of comprehensive treatment for severe chronic periodontitis patient  
○Sadahiko Onishi, Noriko Onishi  
(Onishi Dental Clinic)
- DP-18  
[2504] 咬合性外傷を伴う慢性歯周炎患者に再生療法を行い5年経過した症例  
○藤田貴久<sup>1</sup>, 浅野裕之<sup>2</sup>, 片山明彦<sup>1,3</sup>, 太田幹夫<sup>1</sup>, 齋藤 淳<sup>1</sup>  
(東京歯科大学歯周病学講座<sup>1</sup>, 浅野歯科医院<sup>2</sup>, 稲毛デンタルクリニック<sup>3</sup>)  
A case of chronic periodontitis with occlusal trauma treated by regenerative therapy: a 5-year follow-up  
○Takahisa Fujita<sup>1</sup>, Hiroyuki Asano<sup>2</sup>, Akihiko Katayama<sup>1,3</sup>, Mikio Ota<sup>1</sup>, Atsushi Saito<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College<sup>1</sup>, Asano Dental clinic<sup>2</sup>, Inage Dental clinic<sup>3</sup>)
- DP-19  
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った1症例  
○瀬沼祥子<sup>1</sup>, 宮園あがさ<sup>2</sup>, 張 家誠<sup>3</sup>, 山本松男<sup>3</sup>, 鈴木基之<sup>4</sup>  
(山本歯科医院<sup>1</sup>, 三鷹の森歯科<sup>2</sup>, 昭和大学歯学部歯周病学講座<sup>3</sup>, ライオン目黒駅前歯科診療所<sup>4</sup>)  
A case report of comprehensive treatment for generalized severe chronic periodontitis patient  
○Sachiko Senuma<sup>1</sup>, Agasa Miyazono<sup>2</sup>, Kasei Cho<sup>3</sup>, Matsuo Yamamoto<sup>3</sup>, Motoyuki Suzuki<sup>4</sup>  
(Yamamoto Dental Clinic<sup>1</sup>, Mitakanomori Dentak Clinic<sup>2</sup>, Showa University School of Dentistry Department of Periodontology<sup>3</sup>, LION Meguroekimae Dental Clinic<sup>4</sup>)
- DP-20  
[2504] 歯周組織支持が少ない重度慢性歯周炎患者に対してテレスコープブリッジで対応した一症例  
○増田勝実<sup>1,2</sup>, 藤波弘州<sup>3</sup>, 渋川義宏<sup>3</sup>  
(福岡歯科<sup>1</sup>, 東京歯科大学水道橋病院<sup>2</sup>, 東京歯科大学 口腔健康臨床科学講座<sup>3</sup>)  
A case report of telescope bridge treatment for a severe chronic periodontitis patient with limited periodontal tissue support  
○Katsumi Masuda<sup>1,2</sup>, Koushu Fujinami<sup>3</sup>, Yoshihiro Shibukawa<sup>3</sup>  
(Fukuoka Dental Clinic<sup>1</sup>, Suidobashi Hospital Tokyo Dental College<sup>2</sup>, Department of Clinical Oral Health Science Tokyo Dental College<sup>3</sup>)
- DP-21  
[2504] SPTの重要性を実感した慢性歯周炎の16年経過  
○大塩薫里  
(医) おおしお 大塩歯科医院)  
A 16years progress of chronic periodontitis case which realized importance of SPT.  
○Kaori Ohshio  
(OHSHIO DENTAL CLINIC)
- DP-22  
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行い, 14年経過した一症例  
○井上龍彦, 井上弘子  
(井上歯科医院)  
14 years follow up for the generalized chronic periodontitis patient after total treatment  
○Tatsuhiko Inoue, Hiroko Inoue  
(Inoue Dental Office)

- DP-23  
[2504] 初期咬合崩壊を伴う広汎型中等度慢性歯周炎患者に対する治療，SPTにおける10年経過症例  
○吉武裕司  
(よしたけ歯科医院)  
A case report of a generalized chronic periodontitis patient in early stage of posterior bite collapse for 10 years follow up in SPT  
○Yuji Yoshitake  
(Yoshitake Dental Clinic)
- DP-24  
[2504] フレアアウトを伴った慢性歯周炎患者に再生療法と矯正治療による包括的治療を行った一症例  
○渡邊直子<sup>1</sup>，渡辺一夫<sup>3</sup>，角田正健<sup>2</sup>，山田 了<sup>1</sup>，齋藤 淳<sup>1</sup>  
(東京歯科大学歯周病学講座<sup>1</sup>，東京歯科大学千葉病院総合診療科<sup>2</sup>，渡辺歯科医院<sup>3</sup>)  
Periodontal regeneration and orthodontic treatment for chronic periodontitis with flare-out anterior teeth: a comprehensive treatment approach  
○Naoko Watanabe<sup>1</sup>，Kazuo Watanabe<sup>3</sup>，Masatake Tsunoda<sup>2</sup>，Satoru Yamada<sup>1</sup>，  
Atushi Saito<sup>1</sup>  
(Department of Periodontology, Tokyo Dental College<sup>1</sup>，Division of General Dentistry, Tokyo Dental College Chiba Hospital<sup>2</sup>，Wataabe Dental Clinic<sup>3</sup>)
- DP-25  
[2504] 2型糖尿病を有する広汎型慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った一例  
○富永尚宏<sup>1</sup>，田中美香<sup>1</sup>，中村 幹<sup>2</sup>  
(富永歯科クリニック<sup>1</sup>，もとき歯科クリニック<sup>2</sup>)  
Comprehensive treatment of generalized chronic periodontitis in a type 2 diabetic patient: a case report  
○Naohiro Tominaga<sup>1</sup>，Mika Tanaka<sup>1</sup>，Motoki Nakamura<sup>2</sup>  
(Tominaga Dental Clinic<sup>1</sup>，Motoki Dental Clinic<sup>2</sup>)
- DP-26  
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎患者に対して包括的歯周治療を行った一症例  
○田中美香<sup>1</sup>，富永尚宏<sup>1</sup>，中村 幹<sup>2</sup>  
(富永歯科クリニック<sup>1</sup>，もとき歯科クリニック<sup>2</sup>)  
Comprehensive periodontal therapy of generalized chronic periodontitis : a case report  
○Mika Tanaka<sup>1</sup>，Naohiro Tominaga<sup>1</sup>，Motoki Nakamura<sup>2</sup>  
(TominagaDentalClinic<sup>1</sup>，MotokiDentalClinic<sup>2</sup>)
- DP-27  
[2504] 重度侵襲性歯周炎患者に対して包括的歯周治療を行った一症例  
○菊池重成<sup>1,2</sup>  
(きくち歯科医院<sup>1</sup>，東京医科歯科大学<sup>2</sup>)  
A case report of comprehensive periodontal treatment for severe aggressive periodontitis.  
○Shigenari Kikuchi<sup>1,2</sup>  
(Kikuchi Dental Clinic<sup>1</sup>，Tokyo Medical and Dental University<sup>2</sup>)
- DP-28  
[2504] 矯正治療後に認められた侵襲性歯周炎患者の各ライフステージにおける治療経過と長期予後  
○渡辺 久  
(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯周病学分野)  
Long prognosis and treatment outcome at each life stage of aggressive periodontitis patient appeared after orthodontic treatment  
○Hisashi Watanabe  
(Department of Periodontology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University)

ポスター会場 (第2日)

- DP-29  
[2504] 広範型重度慢性歯周炎患者に対し歯周外科処置で対応した一症例  
○佐藤博久, 牧野友亮, 弘岡秀明  
(弘岡歯科医院)  
A case report of a patient with generalized severe chronic periodontitis.  
○Sato Hirohisa, Yuusuke Makino, Hideaki Hirooka  
(Sweden Dental Center)
- DP-30  
[2504] 矯正の挺出と臨床的歯冠延長術により生物学的幅径の回復を図った一症例  
○吉武 秀, 鈴木温子, 島田光葉, 加部晶也, 内田剛也  
(医療法人社団 内剛会 内田歯科医院)  
A case report of the improvement of the biological width using forced eruption and clinical crown lengthening procedure.  
○Shu Yoshitake, Atsuko Suzuki, Mitsuha Simada, Akinari Kabe, Takeya Uchida  
(Uchida Dental clinic)
- DP-31  
[2504] 歯周組織再生療法から比較的短い間隔で矯正治療を開始した症例  
○藤瀬 修<sup>1</sup>, 三浦真由美<sup>1</sup>, 加藤由香<sup>1</sup>, 濱地貴文<sup>1</sup>, 平井友成<sup>2</sup>, 前田勝正<sup>1</sup>  
(九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座歯周病学分野<sup>1</sup>, 平井歯科クリニック<sup>2</sup>)  
A case report of periodontal regeneration therapy followed by orthodontic therapy after the short interval  
○Osamu Fujise<sup>1</sup>, Mayumi Miura<sup>1</sup>, Yuka Kato<sup>1</sup>, Takafumi Hamachi<sup>1</sup>, Tomonari Hirai<sup>2</sup>,  
Katsumasa Maeda<sup>1</sup>  
(Section of Periodontology, Faculty of Dental Science, Kyushu University<sup>1</sup>, Hirai Dental Clinic<sup>2</sup>)
- DP-32  
[2504] 広汎型重度慢性歯周炎患者に対して包括的治療を行った1症例  
○多保 学<sup>1,2,4</sup>, 小林 博<sup>2</sup>, 小川智久<sup>3</sup>, Jaime Lozada<sup>4</sup>  
(たほ歯科クリニック<sup>1</sup>, 表参道小林デンタルクリニック<sup>2</sup>, 日本歯科大学附属病院総合診療科<sup>3</sup>, ロマリンド大学インプラント科<sup>4</sup>)  
A case report of comprehensive periodontal treatment for generalized chronic periodontitis patient  
○Manabu Tabo<sup>1,2,4</sup>, Hiroshi Kobayashi<sup>2</sup>, Tomohisa Ogawa<sup>3</sup>, Jaime Lozada<sup>4</sup>  
(Tabo Dental Clinic<sup>1</sup>, Omotesando Kobayashi Dental Clinic<sup>2</sup>, Department of General Dentistry, The Nippon Dental University Hospital<sup>3</sup>, Advanced Education Program in Implant Dentistry, Loma Linda University School of Dentistry<sup>4</sup>)
- DP-33  
[2504] 広汎型中等度慢性歯周炎患者に歯周組織再生療法を含む包括的治療を行った一症例  
○貫野 寛, 松岡美樹, 中村航也, 阿部健一郎, 牧草一人  
(医療法人社団弘成会 牧草歯科医院)  
A Case Report of Comprehensive Treatment with Periodontal Regenerative Therapy for a Patient with generalized moderate chronic periodontitis  
○Hiroshi Kanno, Miki Matsuoka, Koya Nakamura, Kenichiro Abe, Kazuto Makigusa  
(Makigusa dental clinic)

- DP-34  
[2504] 臼歯部咬合崩壊を伴う慢性歯周炎に炎症のコントロールとMTM・局部義歯で対応した一症例  
○水野剛志<sup>1</sup>, 角田正健<sup>2</sup>, 山田 了<sup>3</sup>, 齋藤 淳<sup>3</sup>  
(マリブ海浜歯科室<sup>1</sup>, 東京歯科大学千葉病院総合診療科<sup>2</sup>, 東京歯科大学歯周病学講座<sup>3</sup>)  
Treatment of chronic periodontitis with posterior bite collapse: A case with control of inflammation, MTM and partial denture  
○Takeshi Mizuno<sup>1</sup>, Masatake Tunoda<sup>2</sup>, Satoru Yamada<sup>3</sup>, Atushi Saitou<sup>3</sup>  
(Maribu Dental Clinic<sup>1</sup>, Division of General Dentistry, Tokyo Dental College Chiba Hospital<sup>2</sup>, Department of Periodontology, Tokyo Dental College<sup>3</sup>)
- DP-35  
[2504] 慢性歯周炎患者に対して歯周組織再生療法を行った一症例  
○田幡 元, 太原秀夫, 小川洋平, 長田大翼, 平沼章寛, 能登原靖宏, 高橋宰達, 奥田麻貴子, 梅田 誠  
(大阪歯科大学歯周病学講座)  
A case report of periodontal regenerative therapy for chronic periodontitis patient  
○Hajime Tabata, Hideo Oohara, Yohei Ogawa, Daisuke Osada, Akihiro Hiranuma, Yasuhiro Notohara, Saitatsu Takahashi, Makiko Okuda, Makoto Umeda  
(Department of Periodontology, Osaka Dental University)
- DP-36  
[2504] 再発した侵襲性歯周炎患者に対して抗菌療法および歯周組織再生療法を用いた一症例  
○河野智生, 重松伸寛, 森田浩正, 津守紀昌, 浦川久美子, 橋上美美, 安井葉津希, 白石真教, 梅田 誠  
(大阪歯科大学歯周病学講座)  
A case report of recurrent aggressive periodontitis treated with antimicrobial therapy and periodontal regeneration technique.  
○Tomoo Kono, Nobuhiro Shigematsu, Hiromasa Morita, Norimasa Tsumori, Kumiko Urakawa, Fumi Hashigami, Nastuki Yasui, Masanori Shiraiishi, Makoto Umeda  
(Department of Periodontology, Osaka Dental University)
- DP-37  
[2504] 矯正治療後の歯の動揺に対して歯周組織再生療法を行った一症例  
○高橋貫之, 木村大輔, 菱川泰夫, 南堂百映, 小石玲子, 坂口 進, 川口由貴子, 梅田 誠  
(大阪歯科大学歯周病学講座)  
A case report of periodontal regeneration for tooth mobility after orthodontic therapy  
○Tsurayuki Takahashi, Daisuke Kimura, Yasuo Hishikawa, Momoe Nandou, Reiko Koishi, Susumu Sakaguchi, Yukiko Kawaguchi, Makoto Umeda  
(Osaka dental university Department of periodontology)
- DP-38  
[2504] 姉妹に認められた広汎型侵襲性歯周炎に対して包括的歯周治療を行った症例  
○二宮雅美, 板東美香, 村田裕美, 生田貴久, 木戸淳一, 永田俊彦  
(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 歯周歯内治療学分野)  
A case report of comprehensive periodontal treatments for generalized aggressive periodontitis in two sisters  
○Masami Ninomiya, Mika Bando, Hiromi Murata, Takahisa Ikuta, Jun-ichi Kido, Toshihiko Nagata  
(Department of Periodontology and Endodontology, Institute of Health Biosciences, The University of Tokushima Graduate School)

ポスター会場 (第2日)

- DP-39  
[2504] 過蓋咬合を伴った慢性歯周炎患者の5年経過  
○小飼英紀<sup>1</sup>, 前田 亮<sup>2</sup>, 中川種昭<sup>3</sup>  
(順和会・山王病院 歯科口腔インプラントセンター<sup>1</sup>, 前田歯科医院<sup>2</sup>, 慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室<sup>3</sup>)  
5 years follow up of chronic periodontitis with dental trauma  
○Hideki Kogai<sup>1</sup>, Ryo Maeda<sup>2</sup>, Taneaki Nakagawa<sup>3</sup>  
(Dentistry and Oral Implantcenter,Sannou Hospital<sup>1</sup>, Maeda dental clinic<sup>2</sup>, Dentistry and Oral Surgery keio University School of Medicine<sup>3</sup>)
- DP-40  
[2504] 咬合不調和を伴う慢性歯周炎患者の一症例  
○宮田 敦  
(宮田歯科クリニック)  
A case report on chronic periodontitis with occlusal discrepancies  
○Atsushi Miyata  
(Miyata Dental Clinic)
- DP-41  
[2504] 薬物性歯肉増殖を伴う慢性歯周炎患者に対し、非外科的歯周治療で改善を認めた1症例  
○中村太志, 中島啓介  
(九州歯科大学口腔機能学講座歯周病制御再建学分野)  
A case report of improvement in the non-surgical periodontal therapy for chronic periodontitis patients with drug-induced gingival overgrowth  
○Taiji Nakamura, Keisuke Nakashima  
(Division of Periodontology, Department of Oral Functions, Kyushu Dental College)
- DP-42  
[2504] 前歯部フレーアウトを伴う広汎性重度慢性歯周炎患者に対して行った包括的治療  
○榊 恭範<sup>1</sup>, 鬼塚得也<sup>2</sup>, 村上 弘<sup>2</sup>, 坂上竜資<sup>2</sup>  
(さかきデンタルクリニック<sup>1</sup>, 福岡歯科大学<sup>2</sup>)  
Comprehensive treatment of diffusend severe chronic periodontitis accompanied by anterior tooth  
○Yasunori Sakaki<sup>1</sup>, Tokuya Onitsuka<sup>2</sup>, Hiroshi Murakami<sup>2</sup>, Ryuji Sakagami<sup>2</sup>  
(SAKAKI DENTAL CLINIC<sup>1</sup>, FUKUOKA DENTAL COLLEGE<sup>2</sup>)
- DP-43  
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎に徹底した炎症のコントロールの下でインプラント療法を併用した12年の経過  
○市丸英二<sup>1,2</sup>, 山口竜亮<sup>1,2</sup>, 小川希和子<sup>1,2</sup>, 島川由佳<sup>1,2</sup>, 西 琢磨<sup>2,3</sup>  
( (医) くらのをえ市丸歯科<sup>1</sup>, 新鳥栖インプラント歯周病センター<sup>2</sup>, さくらデンタルクリニック<sup>3</sup> )  
A case report: 12 years follow-up for generalized aggressive periodontitis with implant therapy under considerable periodontal infection control  
○Eiji Ichimaru<sup>1,2</sup>, Ryusuke Yamaguchi<sup>1,2</sup>, Kiwako Ogawa<sup>1,2</sup>, Yuka Shimakawa<sup>1,2</sup>, Takuma Nishi<sup>2,3</sup>  
( (Medical Corporation) Ichimaru Dental Office, KURANOUE<sup>1</sup>, Shin-Tosu Periodontal & Implant Dentistry Center<sup>2</sup>, Sakura Dental Clinic<sup>3</sup> )



- DP-44  
[2504] 広汎型侵襲性歯周炎患者に対する一症例  
○北後光信  
(朝日大学 歯学部口腔感染医療学講座 歯周病学分野)  
A case report of generalized aggressive periodontitis  
○Mitsunobu Kitago  
(Division of Periodontology, Department of Oral Infections and Health Science, Asahi University School of Dentistry)

- DP-45  
[2504] 咬合性外傷による高度な歯周組織破壊に対して再生療法を適応した症例  
○臼井通彦<sup>1</sup>, 西井浩介<sup>2</sup>, 中島啓介<sup>1</sup>  
(九州歯科大学歯周病制御再建学分野<sup>1</sup>, 昭和大学歯学部歯周病学講座<sup>2</sup>)  
Outcome of occlusal trauma-related vertical bone loss after regenerative periodontal surgery: a case report  
○Michihiko Usui<sup>1</sup>, Kousuke Nishii<sup>2</sup>, Keisuke Nakashima<sup>1</sup>  
(Div. of Periodontology, Kyushu Dental College<sup>1</sup>, Dept. of Periodontology, Showa University Dental School<sup>2</sup>)

### 歯科衛生士症例ポスター HP-01～HP-13

【演題番号】

[研修コード]

- HP-01  
[2305] 薬物性歯肉増殖症を伴う広汎型慢性歯周炎患者に包括的治療を行った一症例  
○高橋由希子, 野間則徳, 久保田浩三  
(公立大学法人 九州歯科大学 歯学部 口腔保健学科 口腔支援学講座)  
A case report of comprehensive treatment for severe chronic periodontitis patient with drug-induced gingival overgrowth.  
○Yukiko Takahashi, Noriyoshi Noma, Kohzoh Kubota  
(Department of Oral Functional Management School of Oral Health Sciences Kyushu Dental College)
- HP-02  
[2399] 歯間ブラシ技術評価表の臨床適用：症例報告  
○青島郁美<sup>1</sup>, 佐野江美<sup>1</sup>, 日比麻未<sup>1</sup>, 櫻井ゆか<sup>1</sup>, 加藤万理<sup>1</sup>, 山口みどり<sup>1</sup>, 酒井敦代<sup>4</sup>, 稲垣幸司<sup>2,3</sup>, 野口俊英<sup>3</sup>  
(愛知学院大学歯学部附属病院 歯科衛生部<sup>1</sup>, 愛知学院大学短期大学部 歯科衛生学科<sup>2</sup>, 愛知学院大学歯学部 歯周病学講座<sup>3</sup>, 酒井矯正歯科クリニック<sup>4</sup>)  
Clinical trial of a novel interdental brush evaluation system: A case report  
○Ikumi Aoshima<sup>1</sup>, Emi Sano<sup>1</sup>, Mami Hibi<sup>1</sup>, Yuka Sakurai<sup>1</sup>, Mari Kato<sup>1</sup>, Midori Yamaguchi<sup>1</sup>, Atsuyo Sakai<sup>4</sup>, Koji Inagaki<sup>2,3</sup>, Toshihide Noguchi<sup>3</sup>  
(Division of Dental Hygiene, Aichi-Gakuin Dental Hospital<sup>1</sup>, Department of Dental Hygiene, Aichi-Gakuin University Junior College<sup>2</sup>, Department of Periodontology, School of Dentistry, Aichi-Gakuin University<sup>3</sup>, Sakai Orthodontic Office<sup>4</sup>)
- HP-03  
[2504] 歯周治療における患者との対話の重要性について  
○吹上裕美, 田中千加, 南崎信樹  
(南崎歯科医院)  
Importance of conversation in periodontic care with patient  
○Hiromi Fukiage, Chika Tanaka, Nobuki Minamizaki  
(Minamizaki Dental Clinic)

ポスター会場（第2日）

- HP-04  
[2504]                    リウマチを伴った広汎型重度慢性歯周炎患者に対し初期治療で改善がみられた一症例  
                            ○落合真理子  
                                  (ひかり歯科医院)  
A case report - The effect of nonsurgical therapy for severe chronic periodontitis with  
rheumatism  
                            ○Mariko Ochiai  
                                  (Hikari Dental Clinic)
- HP-05  
[2504]                    咬合性外傷を伴った下顎前歯慢性歯周炎の衛生士指導とその対応について  
                            ○土田綾子<sup>1</sup>, 山田 潔<sup>1,2</sup>, 佐藤秀一<sup>2</sup>, 伊藤公一<sup>2</sup>  
                                  (山田歯科成瀬クリニック<sup>1</sup>, 日本大学歯学部保存学教室歯周病学講座<sup>2</sup>)  
Oral hygiene instruction and care for mandibular anterior teeth of chronic periodontitis with  
occlusal trauma  
                            ○Ayako Tsuchida<sup>1</sup>, Kiyoshi Yamada<sup>1,2</sup>, Shuichi Sato<sup>2</sup>, Koichi Ito<sup>2</sup>  
                                  (Yamada Dental Naruse Clinic<sup>1</sup>, Department of Periodontology, Nihon University  
School of Dentistry<sup>2</sup>)
- HP-06  
[2504]                    咀嚼困難になった重度慢性歯周炎患者の治療とサルコペニアの予防を意識した一症例  
                            ○杉本享世, 吉田守男, 羽毛田匡, 鈴木みのり  
                                  (銀座はけた歯科医院)  
A case report: Treatment of sever chronic periodontitis and Considering the relation between  
difficulty of mastification and prevention of Sarcopenia.  
                            ○Michiyo Sugimoto, Morio Yoshida, Tadasu Haketa, Minori Suzuki  
                                  (GINZA HAKETA DENTAL CLINIC)
- HP-07  
[2504]                    根分岐部病変への対応  
                            ○佐藤昌美, 池田雅彦, 池田和代  
                                  (池田歯科クリニック)  
Approach to the furcation involmment  
                            ○Masami Sato, Masahiko Ikeda, Kazuyo Ikeda  
                                  (Dental Clinic Ikeda)
- HP-08  
[2504]                    重度カリエスを伴う, 重度慢性歯周炎の症例の考察  
                            ○稲田まどか  
                                  (真生会富山病院)  
Consideration of the case of the serious chronic periodontitis accompanied by serious caries  
                            ○Madoka Inada  
                                  (shinseikai toyama Hospital)
- HP-09  
[2504]                    2型糖尿病を伴う広汎型中等度慢性歯周炎患者の一症例  
                            ○寺島麻理子<sup>1</sup>, 小西ゆみ子<sup>2</sup>, 森 真理<sup>2</sup>  
                                  (北海道医療大学病院 歯科衛生部<sup>1</sup>, 北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系  
高度先進保存学分野<sup>2</sup>)  
A case report of generalized moderate chronic periodontitis with type 2 diabetes mellitus  
                            ○Mariko Terashima<sup>1</sup>, Yumiko Konishi<sup>2</sup>, Mari Mori<sup>2</sup>  
                                  (Department of Dental Hygiene, Health Sciences University of Hokkaido Hospital<sup>1</sup>,  
Department of Oral rehabilitation Division of General Dental Sciences<sup>2</sup>)



- HP-10  
[2504] 歯周病予防リスク評価法を用いた重度歯周病患者に対するリスクコントロールの10年経過症例  
○月舘 優, 藪 沙織, 宮内里美, 三辺正人  
(文教通り歯科クリニック)  
Ten years case of risk control to the serious periodontosis patient using a periodontosis prevention risk assessment method  
○Yuu Tsukidate, Saori Yabu, Satomi Miyauti, Masato Minabe  
(Bunkyo do-ri dental clinic)
- HP-11  
[2504] 外傷性咬合を伴った慢性歯周炎の一症例  
○長谷川沙弥<sup>1</sup>, 内山美幸<sup>1</sup>, 坂井由紀<sup>1</sup>, 中村俊美<sup>2</sup>, 阿部祐三<sup>2</sup>, 佐藤 聡<sup>3</sup>  
(日本歯科大学新潟病院 歯科衛生科<sup>1</sup>, 日本歯科大学新潟病院 総合診療科<sup>2</sup>, 日本歯科大学新潟生命歯学部 歯周病学講座<sup>3</sup>)  
A case report of generalized chronic periodontitis with traumatic occlusion  
○Saya Hasegawa<sup>1</sup>, Miyuki Uchiyama<sup>1</sup>, Yuki Sakai<sup>1</sup>, Toshimi Nakamura<sup>2</sup>, Yuuzo Abe<sup>2</sup>, Soh Sato<sup>3</sup>  
(The Nippon Dental University Niigata Hospital, Division of Dental Hygiene<sup>1</sup>, The Nippon Dental University Niigata Hospital, Comprehensive Dental Care<sup>2</sup>, The Nippon Dental University School of life Dentistry at Niigata Department of Periodontology<sup>3</sup>)
- HP-12  
[2504] 妊娠性歯周炎患者に対して細菌検査を併用しながら積極的な歯周治療を行った一症例  
○佐々木知津<sup>1</sup>, 大森一弘<sup>2</sup>, 石田房子<sup>1</sup>, 滝川雅之<sup>1</sup>  
(医療法人緑風会 ハロー歯科<sup>1</sup>, 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野<sup>2</sup>)  
A case report of the active periodontal treatment using microbiological examination for the pregnant with pregnancy-associated periodontitis.  
○Chizu Sasaki<sup>1</sup>, Kazuhiro Omori<sup>2</sup>, Fusako Ishida<sup>1</sup>, Masayuki Takigawa<sup>1</sup>  
(Hello Dental Clinic<sup>1</sup>, Department of Pathophysiology-Periodontal Science, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences<sup>2</sup>)
- HP-13  
[2504] 骨膜炎による開口障害を伴った慢性歯周炎患者の一症例  
○前田明子, 小飼英紀  
(順和会 山王病院・歯科)  
A case report of chronic periodontitis patient with trismus found periostitis  
○Akiko Maeda, Hideki Kogai  
(Sanno Hospital)